

第5の封印

アメリカ合衆国、インディアナ州、ジェファーソンビル

1963年3月22日

1 頭を下げて祈りましょう。

この世の終わりの日に、イエス・キリストを死からよみがえらせ、私たちにイエスを示された、恵み深い天の父、全能の神、私たちは不滅の神のこれらの力強い訪問に感謝します。そして今、父よ、私たちはもう1つの時間に直面しています、そしてそれは多くの人々の永遠の目的地を変えるかもしれません。そして、これに近づくには、主よ、私たちは不十分ですなぜなら、小羊がその巻物を受け取って封印を開いたと聖書にあるからです。

ああ、神の小羊よ、わたしたちは祈っているのです、どうか来てください。私たちはあなたに、主よ、贖い主を呼び求めます。何年もかけて隠されてきたあなたの贖いの計画を今すぐ見せてください。私たちが今よりもさらに良くなっていくように、今夜、この第5の封印を解いて私たちにその封印の下にあるものを明らかにしてください。今後の課題により適しています。私たちはそれをイエスの御名の下に尋ねます。アーメン。

2 こんばんは、友よ。私はこれがこの素晴らしいイベントで今夜ここにいることを大きな特権とみなします。私は、王の御業に従事することよりも、私の気分が良く出来ることはどこにも知りません。そして今、特に私たちが待っているところでこれらのレッスンに来る事です。もし彼が私にそれを明らかにしなかったら、私はあなたにそれを与えることができませんでした。

私が私自身の考えや何かを使うことを試みているわけではありません。その通りです。私が自分の考えを使用しないで、それが邪魔にならないように、そしてそれが人生を通じてずっと間違っていないければ、今回もそれが間違っていないと確信しています。

3 さて、私たちはただ栄光的に、そして非常に、神様が私たちのためにしてくださったことでつまり神様の生きた神様のすばらしい奥義の手に感謝しています。私たちの前に王の王、主の主を持つことよりも、私たちがどれほど多くの特権を持つことができるのでしょうか。

私たちはたぶん笛を吹いて、旗を掲げてカーペットなどを敷き、国の大統領が街にやって来るようにするでしょう。しかし、考えてください(それで大丈夫で、それは街への名誉になるでしょう)。しかし今夜の私たちの小さな謙虚な幕屋で、私たちは王の王、神を招い

ていると思います。そして私達は彼がカーペットを捨てることを望んでいない、等々。彼はこれらの謙虚な心を取り、彼を愛するすべての人々のために備えている良いことを彼らに明らかにするように、謙虚な心が広げられることを望んでいます。

4 さて、私たちは尋ねます...さて、私は私が与えたいと思う証を得ました。さて、これを間違えていたら...私はそれを聞いたばかりです、そして私は間違っているのかもしれませんが - しかし私は証言が当てはまるのは人々であると思います。

そしてそれから...数日前、私が今私たちの家に出ていたとき、アリゾナで、私たちはリウマチ熱を持っていた小さな男の子がいたと言う電話を受け、そしてそれは心に行きます。そして彼はそんな...彼の父と母は私のような最愛の人貴重な友達です。それは私達の教会の執事の一人、コリンズ兄弟でした。彼の幼い男の子、リトル・マイキー(ジョーのプレイメイト)は、心臓のリウマチ熱に苦しんでいました。そして医者には彼を家に送ってベッドに入れ、両親に彼を諦めさせないように、また水を飲ませるために、ストローを取り、彼を起こさないように言い、彼はとても酷い状態でした。そして、忠実な両親はこの幕屋にやって来て、信じようとしています。

5 そして数日前、待っているのではなく...。私たちは日曜日に癒しのサービスを発表しました。だから私たちは癒しのサービスを省略しなければなりませんでした。それで私は私の心の中に私が保ってきた何かを少し持っていました。そして母親と父親は、子供を部屋に連れて行くことができるかどうか、そして彼らはそこに小さな仲間を連れて来ることを知りたがっていました。そして聖霊は彼が癒されたと言いました。

6 それで、それにふさわしい両親は、その小さな仲間の家に連れて行って、彼を学校に送りました、まさに彼を学校に送りました。医者にはそれを手に入れました。だから医者はそのようなことにあまり満足していませんでした。それで彼は母親に、もちろん赤ん坊はベッドに入るべきだと言いました、そして彼女は彼に話をしました。

そして私はその男は(認識していました)宗派による、キリスト教の信者であると思い、セブンスデー・ペンチスト、その医者です。それで、彼は言いました、「まあ、あなたは...子供のために、私のために彼を調べる時間です。」、言いました「あなたは少なくとも彼に調べさせるべきだ。」

彼女は言いました、「とてもよいです。」子供を倒し、医者はそれをリウマチ熱がかかっている血液で調べました。だから私はその医者が何をすべきかわからなかったので驚いたことを理解しています。その小さな男の子は完全に普通で、元気、元気です。

7 さて、コリンズさんはここにいますか?私はそれを間違って言ったかもしれません。そうでしたか、コリンズ姉妹?はい、あの小さい子がミッキー・コリンズ、ちょうど6歳、7歳くらいです。そして、それはおよそ3日前の夜の部屋で起きました。

その部屋には人間以外に誰かがいなければなりませんでした!彼の御言葉を尊重するようになったのは、大いなる強力なエホバでした、そうです。それを聞いてとても感謝しています、はい。私だけでなく、すべての人がそうです、私たち全員が知っていて、なぜならそれがあなたの小さな男の子なのか、それとも私の小さな男の子だったからでしょうか?

8 そして覚えておいてください、証しを分け合い、あちこちであちこちを選んでください、それはあちこちで起こっています、しかし私の本当のミニストリーが神の癒しであることをあなたに知らせるために。しかし、ここでこれらの封印のためにここにいます。少し後で私がこれをしなければならなかった理由を理解するでしょう。だから、私は先生ではありません。私は神学者ではありません。病人のために祈り、私はただ主を愛する。

さて、この中で、それは...昨夜私たちは小さな女の子の証言をしました...私は彼女の名前を手に入れました、そしてビリーは今ここに持っています、どこかに、両親と彼らが誰であるか。そして、この小さな女の子は白血病の最後の段階にいました(そうです)。彼女はする必要がありました。彼女の血液は静脈から輸血されました。そして彼女はちょっとしたことでした。彼女は年齢のために小さかった、ここでこの小さな女性のように、私は思います。しかし、彼女はこの最高のことについて、とても...彼らは私たちのほとんどのようでした。あなたは服を着た子供と両親から、彼らは非常に貧しく、ただ非常に貧しく、そして本当の敬虔さであると言うことができます。そして聖霊はその子供が癒されたと言いました。

9 さて、それを白血病と一緒に考えなさい!その小さな仲間...そして血はとても悪かったので彼らはこれ以上口からそれを供給することさえ出来ませんでした。それは連れて行かなければなりませんでした...病院に行き、血を取ります。静脈からの輸血。それを養う、私が推測するに、グルコースまたは何でも。その病気の医学用語が何を意味するのか私には

わかりませんが、しかしそれはそのように与えられなければなりませんでした。そして子供がその場を去る前に、ハンバーガーを求めて泣きました。

そして両親は、彼らが「このように主と言われる」という聖霊の声を聞いた後で...そして彼らは見知らぬ人たち、決して前には周りにいませんでした、しかし彼ら...。数分前、キッド兄弟とキッド姉妹は彼らに何をすべきか、何を聞くべきかを指示していました。そして子供は家の帰りの道で食事しました。

10 そして、その子供は学校で2~3日後に、医者に行き、そして医者はとても驚きました!彼は言いました、「子供の白血病の痕跡は一度もありません。」

さて、それは瞬時の、全能の神の力であり、血流を取り、それをそのように浄化し、そこに新しい命の脈動を戻すことです(あなたの血流があなたの命であり、致命的であるため)。そして新しい細胞を作り、古い細胞を一掃する。それが何であるか、それは絶対に...私はこれを言います。それは、ほんの少しの間に、黄色に吹き消されるまで癌に汚染された血流を取ることは全能の神の創造的な行為です。そして、ほんの少しの間に、真新しい血流が生まれました。

11 私は信じている(私は彼の名前でそれを話すつもりはない。私は私の信仰の啓示として...私はそれを話すつもりです)、先日サビノ溪谷で起こったこと。行方不明の手足が修復される時、そして創造主の輝かしい力が時を迎えようとしているのだと信じています。足りない部分があるだけで、それ自体が完全な動物です。彼は神です!彼が好きです。

12 さて、私は彼らの主題について始めました、そして私達はただ壁の周りの人々と、ホールや部屋の中に

立っています、などと話しています。それで、メッセージにまっすぐに入る でしょう、そして、私はこれを言いたいです...さあ、私はどこにでもいらっしゃる彼に感謝をしたいです。そして今日、その第 5 の封印について 1 つのことを知らないで、それは 今朝同じ神秘的な方法で来て、それは私が祈りに出ている夜明けのちょうど 約 1 時間前でした。そして今日...

私はこれらの最後の 5、6 日を小さな部屋の中に座っています。だれにも見えません。外に 出て友達と一緒に食事をしてください。ここに友達が何人かいます。もちろん、あなたは その友人が誰であるかを知っています。それはウッド兄弟姉妹です。そして、あなたは知

っています...そして、私はあそこに行って、彼らと共にいました。そして、みんな素敵でした。単純なことは何もありませんでした...ただ単純に...私はこれらの封印のメッセージ を正しく守ろうとしています。それは重要です。それが明らかになった時のことだと信じています。

13 そして今すぐ(早く確かめて欲しいです)、早くも、この 7 つの封印についての未知の理解 を書き出してください。机の上に置いてください。そして、おそらくネヴィル兄弟か誰か がここに箱を置くかもしれません。ここで、私は今それらを見ます。いいでしょう。私は 日曜日の朝のために、しばらくそれらについて勉強できることが出来るように、私はむしろ彼らに今夜持っていたいと思います。

14 さて、しないで下さい、この時間、現時点で、口頭でリクエストはしないで下さい。「聖霊の証明はこれですか?」わかりますか?私が教えてきたことについて知りたいのですが、教会の時代のように、まっすぐに見てください。それが今扱っているものです。

さて、病人のために祈るとそれはおそらく別の祈りがかかります。そして、あなたは油を 注がれていて、違うことのために入って来て、ご存じの通りです。そして、あなたは神に、「今夜誰かがいるのでしょうか、主よ」と知るよう求めています。

「はい、それは誰かが黄色のドレスを着て、右の隅に座っているでしょう。そして、あなたが彼女に電話をするとき、彼女にこれを電話してこう言って、そして彼女はそうしました。そして、あなたはそこを降りて見えています、そして彼女はそこにいます。あなたがいる、わかりますか?違いますね。このように、私は「主イエス様、この解釈は何ですか。それを私に明らかにしてください」と祈っています。

15 さあ、今度は私たちの刀を再び広げましょう。御言葉。さて、私はネヴィル兄弟の霊的支援、そして彼の兄弟愛が私の後ろに戻ってきて私のために祈っていることを感謝しています。

そしてさあ、今夜は金曜日の夜、すべてのことにぶつかることはできません、なぜならあなたはそれを取ることができるからです。それらの封印のうちの 1 つだけをとどめてください...まさにそれを聖書を通して右に持ってきてください。なるほど、それは何ヶ月も、何ヶ月もかかります。封印自体が創世記から黙示録までの全聖書を結びつけるからです。

16 そこで私がやろうとしているのは、それを避けようとする事です。聖書やちよつとした メモをこのどこかに書き留めて、そのことだけに留まらないようにしましょう。それだけを見て下さい。私はただ話しているだけなので注意しなければなりません。それから私が見下ろしたとき...私は話し始めます、そして私は話題について話をし始め、私は振り向いてそれに乗るために別の聖書を得ようとする別の方法を振り返ります。それを続けようとしています。

17 そして今、私たちは今夜、神の恵みによって、彼の助けによって、第 5 の封印を学びます。短いですよ。他のものよりもう少し長いです。4 人の騎士は、今、2 節 1 曲であり、これは この 1 節のうち 3 節です。さて、第 5 の封印は黙示録の第 6 章、第 9 節から始まります。

今、あなたがこれらの 4 人の騎士を聞いたことがない見知らぬ人になったのなら...見て 下さい、時々あなたは何かを撤回して何かをタップし、あなたがそれをする時、あなたは 人々がそれを理解することを期待しています。あなたが理解できないことが少しでもある なら、ちよつと負担をかけるか、テープを入手してそれを聴き、そして私はあなたがそれ から祝福を得ると確信しています。私は持っています。

18 さて、11 節を含む 9 節から 11 節までの準備ができています。

小羊が第 5 の封印を解いた時、神の言のゆえに、また、そのあかしを立てたために、殺された人々の靈魂が、祭壇の下にいるのを、わたしは見た。彼らは大声で叫んで言った、「聖なる、まことなる主よ、いつまであなたは、さばくことをなさらず、また地に住む者に対して、わたしたちの血の報復を

なさないのですか」。すると、彼らのひとりびとりに白い衣が与えられ、それから、「彼らと同じく殺されようとする僕仲間や兄弟たちの数が満ちるまで、もうしばらくの間、休んでいるように」と言い渡された。(黙示録第6章9-11節[翻訳者])

19 さて、これはかなり神秘的です。そして今、テープのために、そして聖職者のために、そして現在座っている教師たち...これとは違う見方をしているのなら、私もそうしました。しかし、私はそれを私の見解を完全に変えた靈感から取っているだけです。

それから私は、これらが明らかにされているように、それは正しく戻ってきて、それらの

教会時代と聖典を正しく結びつけてそれを結びつけることを発見します。それが、神から来たものだと私が信じる理由です。

20 今、私たちはそれを理解しています...そして、時には私たちはある偉大な教師がそれについて語ったことにかかっていると思います、はい、それでいいのです。私はその先生を非難しません、決して意味がありません。私はだれも非難しません。私はただ罪を非難しません。誰も「あなたは組織を非難します」と言った人はいません。

何人かはいつています、「あなたは組織を非難している。」いいえ、違います。組織の制度を非難するのではなく、そこにいる人々 - 組織を構成する人々のグループ - ご存じのように - しかし彼らが統治するシステム。それが私の非難するものです、カトリックとプロテスタント同じです。

21 私の、私の知っている親友の中にはカトリック教徒が何人かいます。私たちがこの幕屋を建てた唯一の方法は、あなたは(そして今夜、男は今夜ここに座しているかもしれません)理解していますか。ローマカトリック教徒がその法廷で彼の足の上に立って、だれもしないように私のために正面に行ったので!そう、彼らはそれを断ることができませんでした。そのとおり。彼らは言いました...彼らはそれがあまりにも多くの人々を考え出してもらった。

「ああ、その教会にはもう80人はいないだろう」と言いました、

「あの教会はそこに立っている」と彼は言いました。「牧師を知っている」(そしてそのような人もいます)そして「その教会はそこにあったのです。それ以外にあなたはそれに加えることができます、それではなぜ彼らはできないのですか?」私のいい友達、ローマカトリック教徒。かしこまりました。

22 カトリック教徒である私の本当の王家の友人である男の子が私に話していました。私が去る前に彼はある金物屋を持っていました。彼は言いました、「ビリー、私たちの宗教システムを信じていないことを私は知っています」と彼は言いました、「私は今すぐあなたに話します。」と述べました。あなたは国家のどこかで困っている、と言いました、「その国のすべてのカトリック教徒はあなたのところに来るでしょう」それで、あなたは...彼は言いました、「すべてのクロスバック」、彼はそれを呼びました。もちろん、彼らはそれを主張し

ています。

23 初期のクリスチャンは十字架を背負っていたからです。私たちは歴史からそれがわかります。そして彼らは彼らが初期のクリスチャンであると主張しています。しかし、組織はそれらをその道から切り離しました、そうです。そして彼ら - カトリック教徒、あるいはユダヤ人、あるいはそれが何であれ、彼らは私たちがやってくるのと同じ木の外にいる人間です。わかりますか?そのとおり。彼らは愛し、食べ、飲み、そして眠り、そして他の人と同じように眠る人です。だから、私たちは個人を非難してはいけません。いいえ、誰もいません、そうですね?

24 私たちは個人を非難してはなりませんが、大臣として、私はそこにいる蛇が彼らに噛み付いていることを攻撃しなければなりません、あなたは見ます。私はそれさえ私自身に、私自身も、それが義務であることが神からの任務でなければ、私はそれをしないでしよう。

しかしもしカトリック教徒、ユダヤ教徒、または彼が何であつたとしても、ここに来てください...彼がモハメディアン、ギリシャ人、または正会派であつた場合、または彼がここに来るように祈ったなら、私は私と同じように心から祈ります。私自身のためになります。そのとおり。確かに、それは人間だからです。私は仏教徒やシーク教徒、ジャイナ教徒、モハメッド人、そしてあらゆる種類の人たちのために祈ってきました。そして私は彼らに何の質問もしません。彼らは誰か、元気になりたい人間であり、彼らのために道に沿って生活を少し楽にしてくれるので、私はただ彼らのために祈ります。

25 さて、私たちはこの中で、そしてあなた方の多くがここにいることを理解しています...少なくとも 2、3 人の本物の学者がここに座っているのを私は知っています。そして、私はこれらの兄弟たちに、これらの男性を非難していないことを知ってほしいのです。主が私に示されていることだけを表現しています。それは私が知っていることすべてです。

さて私たちはそこから出ていく小さな洗面所屋や小さなすきな子が神からの啓示を得ることが出来なかったのです、決して考えたくありません。その日曜日に私達はこれを始めるためにそれを始めました。なるほど、これこそが彼を偉大にするものです。

26 さてちょっと待って下さい...ちょっとだけそれを見直してみましょう。彼が彼の単純さの中で彼自身を明らかにする方法それが彼を素晴らしいものにしているのです。神を大きくするのは、神を、ご自身をととも単純にすることができるからです。それこそが彼を偉大にするものです。神は偉大であり、この世の賢者が彼を見つけることが出来ないほど単純な形で彼自身を作ることができます。彼らはただ彼を見つけることができません。今すぐ見てください。そしてこれ自体がイエス・キリストの啓示の謎です、これを見てください。神以上のものは何もあり得ません、そして、あなたは彼が彼自身を作るほど単純なものを 作ることはできません。なるほど、それが彼を偉大にするもののなのです。

27 さて、偉大な男、彼はもう少し大きくなることができますでしょう。そして、やめて「あなたはどうしますか?」とあなたに言うか、あるいはそのようなことを言ってください。あなたに、またはそのような何か。しかし、彼は自分を小さくすることはできません。彼について何かがあります。彼は人間です。彼は自分自身を小さくすることは出来ません。なぜなら、彼が小さくなりすぎたとき、あなたが知っている最初のことは、彼が他の誰かがしたことを言及ようになったからである。それから彼は再び自分自身を引き戻し始める、そうですか?しかし、神への道は下りています。はい。

28 世の賢者は彼らの知恵の中で彼を見つけることを試みています。そうすることで彼らはただ彼から離れて登るだけです、そうです。世の賢者...もしあなたが何かを数学や何かで説明しようとしているなら...覚えておいてください、彼はそれを牧師の聖書に入れさえしています...(いいえ、私はあなたの許しを懇願します) イザヤ書第 35 章、私は、たとえそれがとても単純なので、非行者でさえそれを理解するか、あるいは「愚か者でさえ誤解してはならない」ということを信じているのです。

賢者は彼らの知恵によって遠くにそれを見逃して、知恵によって彼を見つけることを試みることによって彼からより遠くに行きます。さあ、それを忘れないでください。彼らの知恵の中で、賢い人は彼らの知恵によって彼を見つけようとしてきました、彼らは彼を見逃しています、はい。彼らが十分に単純であるために十分に大きくなることができれば彼らは彼を見つけることができるでしょう、あなたが十分に単純になるために十分に大きければ、はい。

29 あなたは本当に真実だと知っています。私は彼らの職場の人々などに行きました、それは 本当に男性、大王、見て、そして力、つまり君主でした、そして通常彼らは大男です。それから、男が、着替えをして、私としばらく議論したいと思っていた何人かの大臣のところに行ってきました、そして、あなたは世界がそれらなしで走ることができなかったと思うでしょう。そしてそれは頭を膨らませているだけです、はい。しかし、大きな男、大きな男は座って、あなたが大きな男だと思うようにしようとします、そうです。彼は自分を謙虚にできます。

30 あなたがたは、神は非常に偉大であるので、神は人間がそこまで登ることができない場所に謙虚になることができる、それがすべてです。そして、彼らはそうです、そして、彼らは彼を見つけようとしています...さあ見てください、彼らは男の子を学校に送り、芸術の学士号を取得することによって彼を見つけようとしています。彼らはそれを聖書の神学用語で見つけようとしています。そして彼らは、教育プログラムによって、そして組織的プログラムによって、そして物事を美しくすることによって、彼を見つけようとしています。そして見つけようとしています...彼はそこには全然いません!あなたはただ風と戦っています、それがすべてです。あなたはそれから逃げています。

31 彼らが十分に単純で十分に大きくなることができれば、彼らは単純であることによってその方向に彼を見つけることが出来るでしょう。しかし、あなたが知恵に向かっている限り、あなたは彼から離れて行きます。さあ、それを見逃さないようにしましょう。知恵によって神を見つけようとしている限り、エデンの園にあったように、モーセの時代にあったように、ノアの時代にあったように、キリストの時代にあったように、ヨハネの時代、使徒の時代、そして今日まで...それを理解し、知恵で神を見つけようとするとき、あなたはずっと主から遠く離れて行きます!あなたはそれを理解しようとしています。それをする方法はありません。ただそれを受

け入れてください、はい。ただ信じてください。それを理解しようとししないでください。

32 それがなぜ理解できないのでしょうか...まあ、たくさんのこと。私が理解することや理解出来ることはあまりありません。ここに座っているこの若い仲間がどうやって私が出来ると同じ食べ物を食べているのか理解できないし、ここで彼は髪の毛をいっぱい生やしています、そして私は何も持っていません。わかりません。彼らは私にカルシウムがそれを 作ると私に言います、そして私は私の指の爪を十分に切り取ることが出来ず、毛を切ることが全くできない。私はそれを理解していません。

33 古いことわざがそうであるように(これは深刻な立場を変えることになるかもしれませんが、それは深刻ですが、私はまだ封印にたどり着いていません)。黒い牛がどのようにして緑の芝生を食べ、そして白い牛乳を与えることが出来るか、それはかき混ぜると黄色いバターに。私はそれを説明することはできませんでした、あなたはそれぞれが他のものの産物であることをあなたが見るので、そしてそれはどうやって...?私はそれを説明することはできません。

私は 2 つのユリ、または同じ品種の 2 つの花、そして 1 つの赤と 1 つの黄色、1 つの茶色 と 1 つの青の花を説明出来ません。私はそれを理解していません。彼らに同じ太陽が差す。色はどこから来るの?わかりますか?説明できません。しかし、それでもあなたはそれを 受け入れなければなりません。

34 私はこの神の世界がどのように軌道に乗っているのかを偉大な神学者が私に説明することを望みます。科学的に私にボールを空中に投げて回転させ、それが同じ場所で 2 回目の革命を起こすことを願っています。あなたはそれができませんでした。それでも、これは、20 年後の日食をその日の終わりまで伝えることができるまで、完全にタイミングがとれています。彼らは時計や置き時計、あるいはそれほど完璧な機械類を持っていません。それでも、それはそこに立っていて、そして次に後ろに傾いています。それが少しまっすぐになつたらどうでしょうか?あなたはただあなたが見るために自分自身を愚かにします...そうですね。

35 だから、お分かりのように知恵を理解しようとししないでください。ただ彼が言うことを信じてください。そしてより簡単にあなたが得ることが出来、それからそこにいます - あなたはそれを見つけるでしょう。さて、私はその感謝をとて感謝しています。彼がご自身を単純にしてくださいました。

さあ、私達は第 6 章の第 9 節で見つけます、そして今私に始めさせて下さい。

小羊が第五の封印を解いた時、神の言のゆえに、また、そのあかしを立てたために...

36 気が付いて下さい、第 5 の封印のこの通知に別の獣や生き物についての言及はありません。さあ、覚えておいてください、第 4 の封印にありました。第 1 の封印、第 2、第 3、第 4 にはありましたが、ここにはありません。そうですね?さて、もし気づいたら... 封印の 1 つを読み返してみましょう。第 4 の封印に戻しましょう、そして 7 節。**「小羊が第四の封印を解いた時、第四の生き物が「きたれ」と言う声を、わたしは聞いた。」**(黙示録第 6 章 7 節[翻訳者]) **「小羊が第三の封印を解いた時、第三の生き物が「きたれ」と言うのを、わたしは聞いた。」**(黙示録第 6 章 5 節[翻訳者])あるいは、**「小羊が第二の封印を解いた時、第二の生き物が「きたれ」と第 1 獣は、「きたれ」と言う。そして第一の生き物が「きたれ」と言います。**

37 しかし、第 5 の封印にたどり着くと、そこには獣はいません。さあ気づいてください。**「そして、彼が第 5 の封印を開いたとき、私は祭壇の下で見ました...」**すぐに見てください、そこに獣はいません、そして獣は力を表します。私たちは知っています、はい。生きている生き物はいないのです。

さて、それらの生き物のうちの 1 つ...私たちは教会での啓示を勉強することで彼らのうちの 1 つが獅子であることを知りました。もう 1 つは牛でした。もう 1 つは男でした。もう 1 つはワシでした。教会の時代には、四つの力が使徒たちのまわりに集められていたということが、荒野の幕屋のように、これら四つの獣たちが集まりました。

38 あなたはそれを理解しました、なぜなら今は時間がかからないので。私たちはここに引き抜き正確に見せました。彼らは、小羊と御言葉を見張って、荒野の聖所で契約の箱をしたように、まさに御言葉を実行しました。

さて、私達はイスラエルの部族の色により位置を置いていましたね、この中で「7つの教会時代」を聞いたのは何人ですか?私はあなたのほとんど 3 分の 2 を持っていると思います。獣の性質でさえもまさに部族の紋章であったことに注意してください...それは12の部族のうちの4つがそれぞれの側に4つ、またはそれぞれの側に3つの部族を設定しました。そして四つの獣たちが四つの道すべてから座ってこれらの部族を見

ていました。

39 そして私たちが行って福音書を手に入れ、そして正確に示した…。あなたが箱舟に入ったとき、彼らは箱舟を守っていましたその契約の箱。そしてそれから私達は新しい教会の契約、地上のその代表が聖霊であることを知ります。血は私たちに聖霊を送り返してきました。そして4つの獣はイスラエルが監視していた12の部族を代表していました。そして、彼らの性質を見つけ、それと同じ性質を持ち、それをそれらの4つの福音書のそれぞれに持ち込むのは、まったく同じです。1人は獅子に話しかけ、他の1人は牛に話し、そして他の1人は福音書を話しました。そこにそれがある。4つの福音書が聖霊の保護になっているのです。アーメン!

40 私は、常に疑問に思っていました...私は立ち往生しています...さて、これは約6年です、私は思うに、偉大な人が使徒言行録は単なる枠組みであると言うのを聞き、私はそれが何度も言ったのを聞きました。しかし、説教者として、そして人々が至る所で読む有名な書物のいくつかを書いた先生としての彼の地位を持っている人を聞くために...そして使徒言行録は、実際には、教会、使徒の行為はそれのまさにその基礎でありました!枠組みではありません、基礎です!聖書は、神の基礎は使徒の教義に頼っていると言っているのです(そうです)、キリスト、隅のか白石。

そしてこの男がそこに立ってその発言をした時、私の心はただ落ち込みました。「不思議ではない...」と思いました。さて今封印の中でわかるのです。ただそれは明らかにされていません、それだけの事なのです。

41 それでは、彼らはそこに立っていました。ただ言っていることがありました。さあ気付いてください、彼らは守っています。さて、マタイによる福音書第28章19節を読んで、そのことでマタイ(獅子を表す)が貫いてそこにやって来たとき、私たちは彼らがイエス・キリストの御名によって洗礼を受ける理由を正確に見出しました。そしてそこに、イエス・キリストの御名によるバプテスマの神聖な信頼を守るためにその聖句をもってそこに立っていました。(さて、私は今教会の時代になっています。)

42 気がついて下さい。しかし、ここで私たちが今この5つ目の封印に辿り着いたとき、騎士は出て行かず、それを発表する獣もいません。小羊だけのヨハネがそれを開けた、そしてヨハネはそれを見ました。「さあ、見に来て、見に来て」と言う人は1人もいませんでした。注意して下さい、生き物の力はありません。そして第6の封印に、それを発表する獣はいません。そして7つ目の封印では、それを発表する獣はいません。それを発表する力はありません。

誰もそれをしません。一見すると、第4の封印の後、第5回目、または第7の封印からの獣の力による発表はありません。全くないのです。

43 さあ、気付いてください(これが大好きです)、4頭の馬のうちの1人の騎士、つまり4頭の異なる馬のうちの1人の騎士のように、権力を発表した獣がいました。騎士が別の馬にまたがって乗るために来るたびに、別の種類の獣が出てきてそれを出しました。それは大きな謎です。それは奥義です...なぜ?奥義を発表しています。

なぜそれを発表するために第5の封印はここに1つないのでしょうか?ここにあります。イエス様が今日与えられた、あるいは今朝早く与えられたという啓示によると、それは教会時代の謎がこの時点ですでに終わっているということです。反キリストの奥義は現時点で明らかにされています。反キリストは彼の最後の乗り物に乗って(そして私たちは彼を多くの色が混ざった青白い馬に乗っています)、そしてすべての道を駆け抜けていきます。(私たちがそれを教えるとき、私たちはラッパなどでそれを手に入れます。私は今それに入りますが、私たちは再びその主題から頭を下げてしまうでしょう。)

44 そして私たちは行きます...彼が乗るから...それが理由です、ほかには誰もいません。さて、私たちは知っています...書かれた原因何かの理由があります。さて、あなたは最初に思い出したことを覚えています、「理由がなければ何もあり得ない」と私は言いました。

インクの小さな一滴の事を覚えていますか?さて、あなたはその理由を見つけなければなりません。彼らがこの封印が破られたと発表するために獣や権力を持つ必要がなかったのにはいくつかの理由がありました。そして、神だけがその理由(それだけ)を明らかにすることが出来ます。

45 しかし、彼が明らかにした理由は、私が理解しているように、それは贖いの書の奥義、反キリストが明らかにされている限りにおいて...そして同時に教会は消え去ったからです。教会の時代にさえも起こりません。そのとおりです! 彼らは教会の時代から離れているのです。この時点で教会は絶対に奪われていま

す。教会は黙示録の第4章で上り、19章で王と一緒に戻るまで戻りません。しかし、これらの封印はここで何が起きているのか、何が起きているのか、そしてこれから何が起こるのかを明らかにしています。そして今、教会時代のためにあるべきことがこれらの封印によって明らかにされ、そして今、何が起こるのかを見えています。

46 彼の騎士の4つの段階が明らかにされてきました。反キリストの乗る馬の4つの段階は現時点で明らかにされています。したがって、彼らはもう持っている必要はありません。そして、彼らが乗ったときに騎士を発表するために、神の4つの生き物がいました。

4つの獣は4つの勢力です。今、私たちは、獣が聖書の象徴の用語の解釈によって勢力を意味することが分かっています。それでは、それを近づけましょう。聖書の中の4つの、あるいは獣は人々の間の力を表しています。さて、ダニエルのように、ある国が立ち上がったのを見たとき、それはたぶん彼の横顔に肋骨を持っている熊かもしれません、象徴。それから彼は別の力が山羊を上げるのを見ました。それは何かを表しました。それから彼は別の力が上がるのを見ました、そしてそれは非常に多くの頭を持つヒョウでした。それはある王国を表しました。それから彼はもう一つの上昇を見ました - 素晴らしい牙をもつ獅子、そして残余を踏みました。それは全く別の力を表していました。

つは別の種類の夢の中でネブカデネザルの王国でした。ダニエルは展望を見ました。ネブカデネザルの王国でした。ダニエルは展望を見ました。ネブカデネザルは夢を見ました。しかしダニエルは彼の夢を解釈し、そして正しく展望を持っていました。アーメン!ヒュー!

47 ああ、何が起こったのか知っているだけなら!ここを出る前に何がありましたか?分かるでしょうか?なぜ、6つのストレートの夢が来て、まさにその幻だったのでしょうか。解釈された夢は展望です、なぜなら...彼がそれを見たときに目が覚めているように潜在意識で生まれているのではない場合、それから神は彼の潜在意識に対して彼に話し、彼が約束したように終わりの時には夢を見ました幻を見ると、そして特定の事が明らかにされます。そして、あなたは立って、それについて本当に正しいことを伝えます - 何が起こったのか、そしてこれから何が起こるのかなどを見てください。しかし、今、夢はあなたが眠っているときであり、あなたの五感も動いておらず、また、あなたの潜在意識の中で働いているのです。あなたはどこかにいるのです、あなたが戻ってきたとき、あなたはあなたが今まで行った場所を覚えているからです。あなたはそれを行き下いる間中ずっと覚えているのです、そうです。だからあなたの潜在意識です。それだからこそ...そうです。

48 アブショー議員が以前言ったように、「あなたが望むものになることはできません。」と言っていました。それはある意味正しいことなのです、はい。そして、先見者として生まれたのなら...今、あなたはそれをするために、それらの...両方の潜在意識が正しく共になければならない事は分かります; 五感が活動せずに眠っているとき、五感が活動しているときには、ここでは1つではありません。しかし、あなたはそれらの両方(あなたが生まれた)と一緒にしたとき、あなたは眠りにつかないのです。あなたは眠りにつかないというように、ただ一方から他方へ行くだけです。寝るのに十分な空間がありません。そしてあなたは自分自身をそのようにすることはできません。それで、贈り物と召しは神に由来します。彼らは、悔い改めなくとも、神の賜物であり召しです。わかりますか?彼らは世界の基礎が作られる前に定められていたのです。

49 さて、私たちはあのダニエルの獣を見つけ、それはそれが人々の間で育った力であることを意味していることがわかります。あるいは、ここのヨハネの見解でも、アメリカ合衆国が黙示録13章で小羊として現れているように、それは国家が立ち上がったことを示しています。そして、あなたがその違いを知りたいのなら...あなたは「まあ、それは国家権力について話している」と言います。それは又、聖なる力、獣でもあります。ご存知でしたか?

気が付いて下さい、リベカ...彼がリベカを得るために来たとき、アブラハム、エリエゼル彼は彼女をラクダの上に乗せました - その水を上げていたラクダそのものに。そして彼女はまだ見た事も会った事もない新郎に会うためにこのラクダに乗ったのです。彼女が水を与えた事こそがまさしく彼女を彼女の将来の家と夫に連れて行くことになったのです

50 そしてそれは今日も同じことです、はい。教会が水をまくということこそが、それが種であり、御言葉の種である。それが生き生きとして目に見えない花婿に連れて行かれるのはまさにその御言葉である、はい。

そしてどれほど完璧かを見て下さい...リベカが彼を見たとき、イサクは家を出て彼の家から離れた野原にいました。そして教会は空中でキリストに出会い、それから大邸宅が準備されている父の家に連れ戻されます。イサクはリベカも同じように取りました。そして、注目してください、一見したところ、それは愛でした。あ

あ、なんということ、彼女は彼に会いに走るだけです!そして、それが教会か空中でキリストに出会い、永遠に彼と共にあるのが道なのです。

51 さて、聖書に戻ります。これらの獣は勢力なのです。気が付いて下さい。さて、私はあなたが悪魔が4人の変色する獣を持っているのに気づいて欲しいです。彼には4匹の獣がいました。それは3人とも1人の色にして、その1人を青白い馬、赤い馬、黒い馬にしました。

そして私達はそれらの1人1人が彼の聖職者の舞台、初期の教会の舞台であることが分かりました。それはニカイアで宗派になっていました。元の五旬節の教会、聖霊が降り注がれ、反キリストの霊を取り上げ、組織を形成し、組織の何人かの娘を産みました。彼の力を3回変えてそれらを1つにして、青白い馬を作った。それから死と呼ばれる名前を与えられ、永遠に彼を乗せました。それができるのと同じくらい明白です。

52 さて注目してください、彼はこの馬を与えられ、そして彼はそれに乗っています。神はいつものように持っています...さあ、見て下さい!反キリストが最初に現れたとき、彼は何に現れましたか?白い馬、無邪気に彼がそうであるかもしれないように、ただ教会の教義。彼らは交わりを望んでいました。あなたの交わりはキリストとのものです。しかし彼らは交わりを望んでいました。彼らはそれを我慢できなかった。彼らは手に入れたと思っていた...教会で小さな派閥が起きるように。あなたはそれを知っています、あなたは牧師です、はい。彼らが言うように、「羽毛の鳥達...」

しかし私たちが新しく生まれ変わったのであれば兄弟達、それはとるべき態度ではありません。いいえ。

53 さて、もし私たちの兄弟に何か問題があるのを見つけたら、それを神の前に祈り続け、神の御前に連れて来るまでその人を愛しなさい。それがやり方、本当にやり方です。

あなたは、イエス様が言われたことを知っています...そこに雑草があるでしょう、イエス様がそこにいるだろうと言われたが、それらを引き上げないでください。あなたはそれと一緒に小麦を取るでしょう、そうです。1人にしてください。時が来たら、神に分離をさせましょう、そうです。それがすべて一緒になっていくようにしてください。

54 注目して下さい、獣が出て行ったとき...反キリストは彼の力である獣に向かいました。ああ、私はこれが好きです。私はまさに今すぐに宗教を感じ始めています、はい。刺激かもしれません。

気が付いて下さい、反キリストが...室内にぶら下がっている火のその球の存在で啓示をします!オー兄弟!だからと言って私は子供の頃からそれを見てきましたが、それは私の近くに来るたびに、それは私に警告します。それはほとんど無意識の状態に私を置きます。あなたはそれに慣れることはありません。あなたはできません。それはあまりにも神聖な物なのです。

55 彼の仕事の獣を反キリストとして追い出していました、気がついて下さい、神はそれを戦うために獣を送り出されました、わかりますか?さて見ていてください。それから獣が彼の馬に乗るたびに、反キリストは彼の獣の上に彼の教会を発表するために彼に乗りました、それに彼自身の仮面で、彼の戦いをそれに発表するために彼の獣を送りました。

さて、聖書は、「主は、せき止めた川を、そのいぶきで押し流すように、来られるからである(イザヤ書第59章19節[翻訳者])」と述べています。そして敵が反キリストとして出て行った時、神は彼に会うためにある種の力を送り出しました。それから彼が赤い馬に乗って - 別の色 - 別の教会として再び出かけたとき、神はそれを戦うために彼の後に別の者を派遣し、彼の教会を掌握しました。再び神は来てそれを発表するために彼の第3の獣を送りました。彼は4つ目の物も送りました。それから反キリストは終わり、教会の時代も終わりました。見て下さい。さて、ああ...、これは本当に良いことです。

56 彼が世界に明らかにした力、そして彼らがこの青白い死の馬でどのように終わったかに明らかにされた事が、さて、我々が悪魔が4つの獣に変えたのが分かりました、...どんな力を、...明らかにしたのか彼が世界にどんな力を明らかにしたか、そして彼らがこの淡い死の馬で終わったのかを意味します。それでは、これらの獣がそれらと闘うための神の力を見てみましょう。

彼がただ彼の教えを送った時に彼が反キリストと出会うために出掛けた最初の神の獣、反キリストの精神...、反キリストが最初に乗った時、彼は教育の仕事の中にいました。反キリストは最初は教育の仕事のつかかったのです。

57 気を付けて下さい。彼に会いに行った人は、獅子- ユダの部族の獅子、つまり御言葉です。彼の誤った教えが出ると、真の御言葉がその偽物に会いに行きました。それが、私たちがイレナエアスとポリカーブ、そしてそれらの仲間の聖マルチンを持っている理由なのです。その反キリスト が誤った教えに乗っていた時、神は彼の教え、すなわちユダ族の獅子、すなわち聖霊の中に現れた聖霊ご自身とそこに現れた聖霊である御言葉を送られてのですそれこそが御言葉なのです。

初期の教会が癒しと奇跡と展望と力を持っていた理由は、それがそれと闘うために駆け抜けてユダ族の獅子の形を下生きている神の御言葉だったからです。アーメン!今、あなたはそれを持っていますか?彼は自分の力、反キリストを送ります。神は御言葉を送ります。反キリスト、偽りの教え、本当の教えはそれと戦うためにそれと共に行きました。さて、それが最初のものでした。さて、これは彼に会うために行った最初の教会であり、使徒的なものでした。

58 さて、反キリストが送り出した第2の獣は赤い獣で、それは...彼が乗ったのは地上の平和から戦争を起こすことでした。さて、彼と戦うために行った 2 つ目のものは牛獣でした。牛は労働、負担の獣を意味します。

そして今、私たちがちょっと止めることができれば。ちょうど私に聞かせてくださいあなたはこれを見るようにしてください。そのようなことはあなたを少し困惑させるかもしれません。ここで、テアテラを手に入れて、それが労働力のある教会ではないかどうかを見てみましょう。**テアテラにある教会の御使に、こう書き送りなさい『燃える炎のような目と光り輝くしんちゅうのような足とを持った神の子が、次のように言われる。わたしは、あなたのわざと、[わかりますか?今すべての作品になっています、そうです。それは彼らと一緒に乗っていたものだからです。]あなたの愛と信仰[はい、まさにすべて...]と奉仕と 忍耐とを知っている。またあなたの後のわざが[再び、2 度、あなた(主の[翻訳者])のわざ]、初めのよりもまさっていることが分かっています(黙示録第 2 章 18-19 章口語訳[翻訳者])。』**

59 それは、テアテラ時代...を表していることを示しています...反キリストが定住してテアテラ時代に入った後、小さな教会はただ単に労働することしかできませんでした。そして別のことは、牛も犠牲の獣です、そうです。彼らは自分たちに与えることができるのと同じくらい自由に彼らの人生を与えます。

暗黒時代、千年の間、そこではカトリックが地上を支配し、そして、彼らはまさに「はい」または「いいえ」に入りました。彼らは死ぬことを気にしませんでした。それが死だったなら、それは大丈夫です。とにかく彼らは行って死にました。どうして?まさに霊の時代なのです。

60 それがイレナエアスです、それが、ポリカーブ、ヨハネ、パウロ、そこにいる偉大な強者 たちがそのことと闘っている理由です...。パウロはそれを見ました。彼は言いました、「私が去った後、凶暴なおおかみが、あなたがたの中に入り込んできて、容赦なく群れを荒らすようになることを、わたしは知っている。また、あなたがた自身の中からも、いろいろ 曲がったことを言って、弟子たちを自分の方に、ひっぱり込もうとする者らが起こるであろう」(使徒行伝第 20 章 29-30 節口語訳[翻訳者])

あの船尾を見てください、そこに立っている小さな年寄り使徒、彼の背中を鞭でいっぱい叩き、彼の目から涙が出ました。しかし、彼はその範囲よりもはるか遠くに見ることが出来ました、彼らが2億2000万年もの光の空間を見ることが出来るよりも、はっきりと見えます。彼は永遠への略奪を見ることが出来ました。彼はそこにいました。それから彼はそれを予測し、それが起こるだろうと言い、そしてまた来るために他の時代に降りて行きました。

61 さて、気が付いて下さい、彼がいました。彼に続いて...聖ヨハネは最も長生きしました。そして聖ヨハネが聖なる書簡をすべて集めようとし、聖霊に油を注がれ、それらをまとめて 聖書を作った時、ローマ帝国は彼を捕まえてパトモス島に連れていきました。彼は神の御言葉のためにパトモス島にいました。ポリカーブは彼がそれを翻訳するのを助けていました。

私は先日、マリア自身がポリカーブに書いた手紙を読んで、彼を憤慨しているのではなく、教えることが出来る勇敢な男であることを称賛していました。そして、彼女が神から生まれた...イエスキリストの教えを受け入れる。マリアは自分がポリカーブに書いたと書いています。

ポリカーブが獅子に餌を与えていましたね。いいえ、彼は火傷したのです。彼らがアリーナの中で獅子を逃がすのは遅すぎたので、彼らは浴室(その古い浴場)を取り壊して、彼をアリーナの中に置き、彼を燃やしました。

62 そして彼の道を降りていくと、彼は頭を下げて歩いていました。そしてローマの百人隊長は、「あなたは老人だし、尊敬されている。どうしてそんなことを非難しないのだ?」と言いました。

彼はただ天に向かって見続け、そしてどこかから声が聞こえました(彼らはどこを理解することができませんでした)、そして、「ポリカブ、恐れないうください。私はあなたと一緒にです」と言いました。

何故?彼はその御言葉に立っていました。思うに...彼らが彼を燃やすために彼に板を積み重ね始めたとき、天国の音楽が降りてきて、そしてどこかの御使からの国歌が歌を歌いました。彼は一度も彼らに目を向けませんでした。それは勇敢な男性です。それはそこに耐えることができる男性です。

そこに年齢を通して殉教者たちはひどく苦しみました。しかし、彼らは何でしたか?彼らは靈感、神の御霊、力の下にありました。そしてこれを忘れないでください、教会、そしてあなたは同胞にテープで。これを調べてほしいのです:彼らに解放された神の力以外に、人々は何の様にすることが出来たのでしょうか?

63 私はそれを表すために、ここでこの箱を設定します。もし神が彼らの間で働くことができる唯一のものであるなら、彼らのうちにある霊を送れば、それは彼らの間で働く霊です。

今、私達は教会の歴史と封印を解く事とその力によってあなたに証明するでしょうそして、教会は油注ぎに正確に答えました、そして、彼らは他に何もすることができませんでした。

64 さて、その最初に叫んだのは獅子でした。第2に、テアテラでは牛であり、それは重荷の獣、私を許してください - そしてそれはまた犠牲の獣でした。そしてそれはまさにそこに 千年の暗黒時代に落ち着いたローマの貧しい小さな教会ではなかったのでしょうか?そして、ローマの教会であることを告げなかったものは直ちに死にました。そして彼らは労働しなければならず、場所から場所へと移動しました。

65 あなたがたメイソンの人達(masons[翻訳者])、あなたの注意を呼びかけす。あなたは十字架の印を覚えていますか?私が言っていること分かりますね。さあ、気を付けてください。さて、あなたが気付くなら、それはその聖書を詰め込んで保存することでした。わかりますか?そして 彼らは互いの間で労働しなければならなりません。そこにあなたはいます、雄牛。

そして、時が来たら(昨夜読んだ)、物事が起こって生贄がやってきて彼らが行かなければならなかったときに、彼は言いました、「あなたはワインと油を傷つけないでください。」「彼らは何をしましたか? 彼らは喜んでそこまで歩いて死にました。

66 その日の教会の霊は犠牲、労働であつたので、彼らは気にしませんでした。そして彼らは自由に歩けるように歩き、その時代の真の御霊で油そそがれ、犠牲の英雄のように死に ました数千×数千、記録上680万人一雄牛の生贄。

ああ、なんということ!分りましたか?オッケーいいでしょう。さて生贄のために、その1000年、その反対派と闘うためにその時代に働くことしかできませんでした。

67 今、悪魔から出た第3の獣はこの黒い馬でした、そうです。さて、3番目の獣、神から、彼と黒い馬の権力と戦うため出てきました。彼は彼を裏切ることが出来るので、神の知恵に賢い人間でした。

ご存知のように、この男は他の獣よりもさらに賢いです。分かりますね。彼は彼はより狡猾で、とんでもない。そうです、時代はさて、この黒い馬が乗っていた時、暗黒時代からこの反対側に降りてきた暗黒時代からの時代。彼らが彼らの犠牲と彼らがしたすべてのものの代金を請求したとき、そしてお金はただ...ああ、あなたはそれがどの様であつたか知っています。

68 さて、次のことは人間の顔をした獣で闘いに出かけました。賢く、教育され、洞察力があり、快く、その日のその精神で油を注ぎました。それに気付きましたか?さて、彼は神の 知恵と彼の狡猾さとの戦いに行きました。それは改革の時代 - マルチン・ルター、ジョン・ウェスリーなどの時代でした。なるほど、それは改革-ツウイングリそしてああ、だれだ? ノックス、カルバン、そして誰だ、はい、出ました。それは狡猾でした。

69 さて、あなたは見ています。暗黒時代から、間違いなく改革から、この一方通行から気を付けてください。それは人間の抜け目がないことでした。(もしあなたが窓を少しだけ落とすと、そこにいる人たちは少し暖かくなってくると私は信じています。あなたが窓を少しだけ引き下げるとそれが引き起こされます。もし私がそこで説教をして熱くなり立っているなら、束縛されているのを知っています。)さあ、気付いてください。それは人間の抜け目がないことでした。さあ、あなたはわかりますか?

サタンが送り出したその第3の獣、彼もまた抜け目なくなりました。「1ペンスのための小麦の尺度、ペンスのための大麦の3つの尺度」をご覧ください。ああ、なんということ！ 見てください、金儲けの仕組みは？ 世界の金と富を手に入れるための巧妙さ - それは完全に満たされました。 - それが...祈りのために請求し始めたものです。そして、煉獄と呼ばれる場所を作り、彼らの先祖を祈ってください。そしてあなたはあなたの行いとすべてのもの、あなたの財産をしなければならなりません。教会と国家は同じで、教会はあなたの財産を引き継ぎました。

70 そして、今日このような伝道者の中には、まだ同じ油注ぎを持っている人がいるのではないのでしょうか？ 老人に年金をあきらめさせること、そして家を捨てること、そして特定のこと。なぜ兄弟...私はそれに乗りたくありません、はい。しかし、さあ...これで正しい滞在。私はどこに向かっているのか見て振り返ります。さて、気を付けてください。それらの男たち、それは彼ら次第です。それは彼ら次第です。それは私とは関係ありません。ここで 私はただ責任があります。

71 さて、気が付いて下さい。獣はそれと戦うためにやって来て、さてそれは人でした。私たち全員は、この人間の獣、彼の知的な人間の力が、彼がこれらの階段を登っていたときに彼の手を持っていたその適法の食品を認識したことを知っています。彼らは言いました。「彼らはイエス・キリストの血です。イエス・キリストの体です。」

そしてルターはそれを投げ捨てて言いました、「それはパンとぶどう酒だ！それはキリストの体ではない。なぜなら、それは高揚され、神の右に座り、とりなしをしているからだ。」分かりますか？知恵、人。

72 そしてジョン・ウェスリーがやって来たとき、ツウイングリが入って来た後、そしてカルバン...そして彼は彼らがそれ以上の復活を望まないまで安全な場所に教会を得ました。「これから何が起きようとしているのも、それだけ」とのこと。そして彼らはいろんな種類の生活を送ったばかりです。ルーテル教会はとても捻じれている、英国国教会です。ああ、なんということ！ 今と同じように、全国が腐敗します。教会は捻じれてきました...ヘンリー7世王が血の中のマリアの後英国に入ったとき、そしてすべてのこれらの事が起こりました...そしてそれから教会はとてもキリスト教を主張し、4、5人の妻と一緒に生活したり、または彼らがやりたいことをして、そして汚物を続けている。

ジョン・ウェスリーを続けて聖書を研究し、それを見ていると、イエス・キリストの血が信者を聖化することは明らかになりました。それから彼は何をしましたか？彼は別の改革を考え出しました。ルターのように、彼はその日のうちに世界を救いました。わかりますか？それは何でしたか？あの男、獣の力、脱出します。

73 彼は物事が間違っているという理解の男に知恵を与えました。それはイエス・キリストの血ではありません。それはイエス・キリストの体ではありません。それは体を表しています、そうです。

さてそれがカトリックとプロテスタントの間のまだ大きな混乱であることを見てください。それは彼らが今集まることができない唯一のことです。それ以外のすべてのものが一緒にすることができます。これらの評議会を持っています...さあ、注目してください。しかし、彼らはそれについて集まることができませんでした、はい。ワインは血です、そしてそれは文字通りの血であると言います。司祭はこのパンをキリストの文字通りの体に変える力を持っているのです。

それが小さな幕屋のことで、教会の中であなたが知っていることです。それが、彼らが通り過ぎる時に彼らが署名をし、あらゆる種類の異教徒の依頼をする理由である、あなたは知っていて、そして彼ら自身にお辞儀をし、そして彼らの帽子などをひっくり返す。それは建物にはありません。それは幕屋の中にあるそのユダヤ人へ。

74 その時、サタンがそれを巧みに引っ張ったことに気づくでしょう。

しかし、その時に、人間の存在を見て、神が知恵の精神を人に置いてそれが間違っていることを理解してください。さて、それは教会がとても汚れたために(彼が乗っていた)3番目の獣と闘うことでした、それは酷い者でした-改革者。彼らは改革派の時代に何をしましたか？彼らは教会を偶像崇拝の異教の儀式から再び神に連れ戻しました。それは獣がそれをするために出て行ったことです(人、その騎士のその狡猾さ)。

75 さあ。しかし、今読んでください3節...ほんの1分、黙示録3節と2節。何らかの理由でここを色づけしました。さて、これはまさに今、ルター派の時代と改革派の時代(黙示録第3章と2章)に入ってきます。彼らがしたこと、彼らは組織しました。ルターが彼の教会に着手するとすぐに彼らはそれを組織しました。そうですね、ウェスリーがしたのと同じこと、ペンテコステがしたのと同じこと、それを正確に組織しただけです。そして彼

らは何をしましたか?彼らは出てくるのと同じ組織を採用します。

さあすぐこの黙示録を見てください。このサルデイス教会に話しかけます。教会の御使に、もちろん、最初の詩は、もちろんそうです。

用心深いこと、そして残っているものを強化する[つまりあなたが教えられてきた御言葉です]、残っているもの、そして死ぬ準備ができているものを強化してください。[あなたが出てきたカトリック教会のような制度に立ち直る準備ができています、はい。] なぜなら、私はあなたの御業が神の御前に完全に見出されていないからです。

76 そこに行きます。そこにまた戻っていきます。組織と言う制度がなぜ間違っているのかわかりませんか?誰が始めましたか?神はいましたか?使徒たちはしましたか?ローマカトリック教会はそれをしました。

さて、歴史家に別の話をさせてください。それはそこにはありません。彼らは...彼らは彼らが母なる教会であると言い、そして彼らはそうなんです。しかし彼らは物事を組織化し、それに人間の頭を持つ制度を置きました。私たちは一人の男を彼らのように連れて行くのではなく、男たちの全体の評議会を取り、それらをまとめました。それならあなたは本当に混乱しています。その通り。とにかく、審議会はどうすれば...?

それは民主主義が正しいと私たちが考えているようなものです。私もそれがあっていると思いましたが、それは決してうまくいきません。それは出来ません。それを実行するためにこの周りにたくさんのリッキーズ(Rickys)がいて、どのようにしてあなたはそれを正しくするつもりですか?出来ません。注目すべきは、本物は敬虔な王でした。

77 注意してください、獣...第3の獣は今、人の狡猾さでした。彼は異教徒の偶像から出てきた改革者を代表して...言いました、「これはパンです。これはワインです」。反キリストはいまだにキリスト教を象徴する何かを持っています。彼は反対しているので、お分かりのように。そして、もし彼が何かに反対するようになったら...。さて、もし彼がやってきて、「まあ、私は仏だ」と言ったとしたら。ああ、それは何もすることはありません...それはまず始めに異端者です。しかし反キリストは狡猾です。彼はそこにキリスト教を代表するあらゆる種類のものを持っています、彼だけが反対側でそれを始めました、その元の教義に反するもの。なるほど、それが彼を反キリストにしているのです。

だから、改革者たちは、獣がそれと戦うために男の形で出て行ったとき...。今、これを忘れないでください、部類。忘れないでください!あなたの人生のすべての日にそれを覚えていて下さい。これらの獣は正しいです。それは「このように主は言われる」です、はい。

78 注意して下さい、偶像崇拜がもたらした...人の獣は、神が彼に与えた知恵によって神の力をもって前進し、教会を偶像崇拜から神へと連れ戻した。しかし、私たちが同じ教会時代に彼らが宗派を始めたとき、彼らが最初にしたのと同じことをしました、ローマがしたように。彼女はその教会に娘を作るつもりです。そして、彼は何と言っていますか?「今、私はあなたが完璧だとは思っていません、そしてあなたは、あなたが残されたその小さな力を強化しなければなりません。」

さて、彼の言うことを聞いて、また黙示録で彼らに警告して下さい(第3章3節)。それでは...ほんの数分前に手に入れたと思います。

だから、あなたが、どのようにして受けたか、また聞いたかを思い起こして、それを守りとおし、かつ悔い改めなさい。[言い換えれば、あなたがそのような汚職から出てきたことを思い出してください。そして、ここを見てください。]もし目を覚ましていないなら、わたしは盗人のように来るであろう。どんな時にあなたのところに来るか、あなたには決してわからない。(黙示録第3章3節口語訳[翻訳者])

79 ああ、降ろして彼は燭台を取り除くつもりです。それで、それはそれです。それは何ですか?教会の光。そして彼女は出て来たのと同じ異教徒の闇の組織体系に直接入りました、そしてそこに彼女は今日も残っています。それは真実だと思っている正直な人たち、カトリック教徒と全く同じです。御言葉によれば、プロテスタントたちはカトリック教徒を笑う。性格言くと、御言葉によれば、それが一つのうちの6つと他の半分の6つの時です。人間の知恵。

80 さて、気づいてください。ああ、どうやって、これが好き!今彼に耳を傾けると彼らに警告します。さあ、あなたは完全に同意しますか、あなた方1人1人(今あなたがそうでなければ、私に質問を書いて下さい。)聖書

がここでそれらを識別したので、それらの獣は正確 にそれぞれの時代で識別されますか?それはまさに彼らがしたことです。彼らの歴史は彼 らがしたことを示しています。私たちはここを見て、彼らがしたことを見ます。そして、ここで、彼らは獣です...私は以前それを知りませんでした。私はただそこに座り、そして 私が見ているのと同じようにそれがそこに上がっていくのを見ることが出来ました。それは正しくなるようになっていきます、なぜならそれは聖書と共にここにあるからです。それ で、あなたは他に何をするつもりですが、それが正しいと言いますか?

81 注意してください。さて、この最後の獣の反キリストと戦うために送られた第4の獣、... 準備はよろしいですか?反キリストを戦うために送り出された最後の獣、または最後の権 力、つまり反キリストは、神の教えに反対していました、それはワシでした。わかります か?第4の生き物はワシでした。今、あなたは時代を勉強し、聖書を勉強し、それはワシでした。そして聖書によると、終わりの時代はワシの時代であり、神はそのワシを預言者 にたとえています、はい。さあ見て下さい、終わりの時代、ワシの時代 - 本当の言葉の暴露者を見てください。わかりますか?

神が行動に移る前に、ノアの時代に行ったように、彼はワシを送りました。彼がイスラエ ルを連れて来て、そしてファラオの軍隊が出撃の準備ができていたとき、彼はワシを送り

ました。彼はその最後の端にワシを送るたびに。そしてここで彼はまたワシを送ります。それはまさに御言葉にあります。彼はワシを送ります。

82 なぜ?時代を超えて落ちている真実の暴露者。では、牛、人、あるいはどんな獣が乗っていたのでしょうか?ワシがやってくるまで、どうやってそれを明らかにすることができのでしょうか? 彼らは彼らの場所を所有していました。彼らは、他の誰かと全く同じように、神が送られた獣でした。

獅子がその始まりでした。反キリストが戦闘に登場する場所があります。それから彼は別の力を育てた。彼はそれを満たすために力を送りました。それから彼は別の力を上げ、そして彼はそれを満たすために別の力を送りました。それから最後の力、彼は子供たちを再び父親の元の信仰、ワシの時代に回復させるために驚を倒します。そして気付きましたか?獣はもういません。それだけです。これで終わりです。

83 さて、もしあなたが今黙示録第10章1-7節を参照するのなら最後の御使の時代に、覚えておいてください、何が起こりそうだったのですか?神のすべての謎は明らかにされるでしょう - ワシ。

今、あなたは乗りこんだ 4 人の獣を見ますか?それは完全に正しかったです。あなたはあ れを信じますか?そして今ここに、それぞれの時代、あるいはそれぞれの力があり、その後ろに乗っています。そして、敵の騎士が何をしたかを示す聖書があります。それはこれらの封印で明らかにされています。そしてまた、それが戦うために神が送り出したそれぞ れの獣の力が、ワシの時代まで正確に点を打つことが今や明らかにされています。

84 今、これが終わりの時代であるなら、驚が来るでしょう。そのとおり。そしてそれに...

さあ、覚えておいてください、今、獅子がやって来た頃、元の御言葉、その約 100 分の 1 が獅子に耳を傾けたことを。牛が来た頃は、牛のメッセージに耳を傾けたのはほんの十代の若者たちでした。その男が来た頃、彼は男たちの間で仕事をしていましたね。彼は小さな集いを出しました、そして、彼らは何をしましたか?サタンはそれを見て、それで彼はまさにそれらを送り返して、それに彼らと結婚します。そして、覚えておいてください、そして、ワシがついにやってくるとき、それが聞くのは 100 分の 1 パーセントになるだろうことを忘れないでください。それはワシの時代です

85 覚えておいてください、それはこれらすべての他の騎士たちです...そしてそれから、イエスでさえも、彼が彼の来臨を急がなかったのであれば、携挙のために救われる肉は全くないであろうと予測しました。それは聖句ですか?あなたは私たちがその時にいるところを見て、あなた、兄弟、姉妹ではないですか?あなたは私たちがいるところを見ますか?神よ、私はとても嬉しいです。私は何をすべきかわかりません。

それは私が話をするためにここに立っているだけではありません。私もここにいます。私 はあなたの方の中です。それは私です。家族がいます。私が愛する兄弟姉妹がいます。そして、天の神は降りてきて自分自身でそのことを明らかにするのに十分親切にします。30 年 間証明されてきた見解によって、それは真実です。私たちはここにいました。到着しました。科学的検索がそれを証明し、御言葉の正当性がそれを証明し、そして我々はここにいます!そしてこの黙示は神から来ていて、そしてそれは真実です。

86 あなたは何かを捕えましたか?私はあなたがそうだったかどうか疑問に思いました。私は その時あなたに言う必要はないかもしれない、日曜日。注意して下さい、注意して...素晴 らしい!さあ、今気づいてください。そしてそれから、グッドが大洪水前の世界を届けようとしていた時に従って、彼はワシを送りました。そして彼がイスラエルを引き渡そうとしていた時、ワシを送りました。ヨハネの上でも、パトモス島の上のこのメッセージは、彼が天使とそれを信じるができなかったほど完璧だったとあなたは信じますか?

ご存知のように、御使は使者です。しかし、あなたはメッセンジャーが預言者であることを知っていますか?あなたはあれを信じますか?それを証明しましょう。黙示録第 22 章それがワシだったかどうか見てみましょう。確かに、彼は御使でした - 彼はメッセンジャー でした。しかし、それはこの黙示録の全体の書物を彼に明らかにした預言者でした。ここに書き留めておけば、それは正しいと思います。黙示録第22章19節。私は間違っている かもしれません。いいえ、第22章9節。それはそれです。私はそれを見ていました、第22章9節。そのとおり。ああ、そう、ここです。

彼は言った、「そのようなことをしてはいけない。[真の預言者は崇拝されたり、いかなる種類の使者でもありません。ヨハネはここを眺めています]これらのことを見聞きしたものは、ヨハネである。[さあ、ヨハネはそれを閉じています。これが最後の章です。] これらのことを見聞きしたものは、ヨハネである。わたしが、見聞きした時、それらのことを示してくれた御使にお足もとにひれ伏して拝そうとすると、

[真の預言者は崇拝されることも、いかなる種類の使者でもありません。]

彼は言った、「そのようなことをしてはいけない。わたしは、あなたや、あなたの兄弟である預言者たちや、この書の言葉を守る者たちと、同じ僕仲間である。ただ神だけを拝しなさい。

87 わかりますか?さて、その書物はとても重要なので、それは神の御言葉です。さて今見てください。!そして、神の御言葉がもたらされる時、それは預言者によってもたらされなければなりません、なぜなら神の御言葉がその人に来るからなのです。

ここのこの箱の中でそれについて質問をすることを期待していました。私は彼らをそれで打ち負かしただけだと思いました、そうです。私はただそこにあるもの があると感じます...私はまさにそれに着くと思いました、そうです。神のすべての御言葉 がもたらされます。聖書はその体系をまったく変えません。なるほど、それは同じことです。私たちが到着することを期待しているのは、この気になることです。さて、注意してください、黙示録第 10 章 1-7 節。それでは、もう1度第9節を読みましょう。

来る人です。

88 さあ、私たちは...さて、その節に行く前に、私はあなたに何かをお願いしたいと思います。我々がこれらの封印を去る前に、あなたは完全に見えますか?さて覚えておいてください、そのワシの後にこれ以上消える力はもうありません。反キリストが何かを送り出す度に、神は力を送りました。反キリストは別の力を送り、神はそれと戦うために何かを送りました。それから彼は別の力を送りました、神はそれと戦うために何かを送りました。わかりますか?それから彼がワシに降りたとき、それが最初の場所にあったように、それは彼の御言葉でした。

89 さあ見てください。私たちが来ることを望んでいる預言者ではなく、エリヤのような霊で 油を注がれた人がいますか?もちろんエリヤではありませんが、そのような男になるでしょう。そして彼の非常な牧師はこれらの宗派のねじれを通してこの墮落した人々に戻すために、父親の元の信仰に戻すことです。

今、それがその聖書と一緒に結び付けないなら、私は何をするのかわかりません。私はそれについてもうこれ以上言うことはできません、それはそれがそれであるので...到着した ばかりです。それが真実です。あなたはそこから何でも持って行って、それをひねります、そうです。だからそれはまさにそのようになりました。

90 さて、注目してください。さあ、9節で、「祭壇の下之魂たち」。さて、ここで私はいくつか の本当の意見の相違を得るつもりです。でもちよつとここで見てください、はい。私もそれを考えました、しかしそれはそのように来ませんでした。私はいつも祭壇の下之魂は初期の教会の殉教者であると思って、そして、エリアス・スミス博士と彼ら全員がそれを言うこと確信しています、はい。しかし、私は自分自身でそう思いました。しかし、聖霊がそれに対する見解を示したとき、そうではありませんでした。それは魂ではありません。

91 さて、あなたは、「まあ、私はそれについて知りません」と言います、さて、今、今、ちよつと待ってください

い。見つけます。これらは花嫁の教会の魂ではないのです、まったくそうではありません。私たちはそれがそこで待っている花嫁の教会、祭壇の下の魂たちであると思いました、分りますね、泣いています「主よ、どのくらい待てば良いのですか?」「どれくらい待つのですか?」私は今それをもう一度読みましょう、それで私たちはそれを正しくします。

小羊が第五の封印を解いた時、神の言のゆえに、また、そのあかしを立てたために、殺された人々の靈魂が、祭壇にいるのを、わたしは見た。(黙示録第6章9節口語訳[翻訳者])

92 分りますね、神の言のゆえに、また、そのあかしを立てたために…。さて、そこから動かないでください。ほんのちょっと待ってください。

そして彼らは大声で叫んで言った、彼らは大声で叫んで言った、「聖なるまことなる主と。いつまであなたは、さばくことをなさらず、また地に住む者に対して、わたしたちの血の報復をなさらないのですか」。すると、彼らのひとりびとりに白い衣が与えられ、それから、「彼らと同じく殺されようとする僕仲間や兄弟たちの数が満ちるまで、もうしばらくの間、休んでいるように」と言い渡された。)(黙示録第6章10-11節口語訳[翻訳者])

93 さて、彼らは、現時点で、もしあなたが気付いたならば、この第5の封印が開かれている、見てください、教会は消えています。それは初期の教会の下の魂ではあり得ません。さて、あなたが今までにしたことがあるのなら、今すぐこの注意を払ってください、これは大きな論争です。それで、あなたがあなたの論文と書くものを持っているならば、私はあなたが近いうちにあなたが本当に聞くことを望みます。今、私はあなたに気づいてほしい。

さて、これらは彼らの魂であることはできません。正しい殉教者の魂、そして正しい人々、教会、花嫁が仕上がっているからである。彼らは祭壇の下にいないでしょう。彼らは花嫁と1緒に栄光になるでしょう。さあ、見てください、彼らは黙示録の第4章の荒れ狂う中に行ってしまったからです。彼らは取り上げられました。

さて、これらの魂は誰ですか?それが次のことです。彼らは初期の教会ではない場合、彼らは誰ですか?これは国家として救われるべきものであり、それらすべてが予定されています。それはイスラエルです。それはイスラエルそのものです。

あなたは「ああ、ちょっと待って」と言います。あなたは言う、「彼らはできない…」

94 アー、彼らは救われるべきです。ここで解決しましょう。私は4つか5つの聖句を持っています。私は1つ取り上げるでしょう。ほんの少しの間、ローマ人への手紙を取り上げましょう、彼らがいるかどうかを調べるために。ローマ人への手紙を取ってローマ人への手紙の第11章に行きましょう、そして私たちは見つけるでしょう。まさにそれを読みましょう、それから私達は私達自身によって手に入れましょう。ローマ人の手紙第11章25節と26節を持っています。さて、ここでパウロを聞いてください。そしてパウロは、他の誰か、たとえば御使でさえも、彼がどうなるべきか他の福音を説いたのではないかと言いました。呪われていた。よく見ていてください。

あなた方が自分の考えに賢明であるべきではないように[あなた方はそこにあります。]、あなたがその謎に無知であるべきではないことを注意してください。部分的な盲目がイスラエルに起こるのです。..異邦人が一ぱいになるまで。

95 最後の異邦人の花嫁のためにイスラエルを盲目にされている。

そしてだからすべてのイスラエル人救われるべき、それが書かれているように、シオンから出た者が出て、ヤコブから不信を捨てるべきです。

いいですか?

ですよね?彼らはこの祭壇の下にいるのはイスラエル人です。見てください。イスラエル人は私たちが救われるというまさにその目的のために盲目にされました。あなた方はそれを信じますか?さて、誰がそれらを盲目にしましたか?神です。神は自分の子供たちを盲目にされたのでした。

96 イエスが十字架のそばに立っているのも不思議ではありません…。彼らユダヤ人たちが彼の血を求めて吠え(それは彼の子供たちでした)、そして神は聖書でした。神は、神自身、御言葉でした。そして、ここで

神は、それらの人々が喜んで神を受け入れたであろうことを知っていて、それは彼らが神を認識しないように神が彼らを盲目にした理由です。神はそんなに謙虚なやり方でやって来られ、彼らがそれを受け取らないだろうと彼らを盲目にしました、そうです。聖句は彼らがそれをするだろうと言い、そして彼は盲目でした... 盲目にさせられました。イエス様は、「父よ、彼らを許してください。彼らは自分たちが何をしているのかわからない」と言ったほどにも彼らを罰しました。ポールは私たちに、彼らが原因で盲目にされたと言いました。

97 さて、注意してください、私はあなたにこの本当の接近を見てもらいたいです。彼らは衣を与えられました。彼らは持っていませんでした。彼らはひとりひとりに衣を、真っ白な衣が与えられました。今、聖徒たちはすでにそれを持っています。彼らはここでそれを手に入れます。しかしそこでは衣が渡されました。そして聖徒たちはすでに彼らのものを持っていて行きました。わかりますか?はい、彼らは、自分の父なる神である神によって盲目にされ、神の恵みを果たすことが出来、そして花嫁が異邦人から連れ出されることが出来るように、彼らが機会を得られませんでした。その通りですか?

98 ここで私はあなたにヨセフのここで素晴らしい性格を見せましょう、霊の男、ワシです。本物の教会が他の教会の中にあるように、彼は兄弟の間で生まれました。彼は夢を読み明かすことが出来、幻を見ました。だから他の兄弟達に低まれています。彼の父は彼を愛していました。気を付けてください。それから彼は父親ではなく、彼の兄弟によって追放され、そして銀の約 30 個のために売られました。溝に投げ込まれて、死んでいると思われて、ファラオの右手に取り上げられました。そして彼は彼の兄弟から追放されました、はい、彼は異邦人の花嫁を与えられました。

[空白部分(編集者)]最年少から最年長まで、ユダヤ人の祝福を超えて...ユダヤ人から異邦人まで、そうです。手を差し伸べたのは、若い教会です。母教会は太陽の下に立っていました。彼女はこの赤ちゃんを産みました。そして、彼を捕らえるために、イスラエルはその手の中でその手を渡ったことに気づいてください。そしてジョセフ...同じ子供たちは異邦人の母親でした。そこに戻ってきたイスラエルの花嫁は、イスラエルの手を渡った聖霊によって、旧正統派からキリスト教の道へと渡って行きました。「神は私の手を渡った」と彼は言いました。彼はそれとは関係ありませんでした。

99 注目してください。それからヨセフは彼自身の兄弟、彼自身の人々によって拒絶されて異邦人の花嫁を取りました。ちょうどユダヤ人によって拒絶された、イエスがなされたことと同じように、異邦人の花嫁を連れて行きました。それでは、ここで何か読んでみましょう。聖句が書き留められました、使徒行伝第15章。そしてああ、これは私たちがとにかくそれを教えることになっているものの1種です。さあ、私はこの権利を持っていると思います、使徒行伝第15章14節。大丈夫。私はこれを今願っていますね。さあ。「シメオンは神がどの様になさるかを宣言しました...」13節から始めましょう。

ふたりが語り終えた後、ヤコブはそれに応じて述べた...

100 さて、あなた方は何が起こったのかが分かっています。彼らは異邦人のところへ行ったのです、そうです。大騒ぎが起こっていました、彼らはユダヤ人だったからです、そうです。

ふたりが語り終えた後、ヤコブはそれに応じて述べた、「兄弟たちよ、わたしの意見を聞いていただきたい。神が初めに異邦人たちを顧みて、

その中から御名を負う民を選び出された次第は、シメオンが既に説明した。[シモンペテロ]

わかりすね?私の妻の名前はブロイでした。私が彼女を連れて行ったとき、彼女はブランハムになりました。イエスは彼の教会、または彼の花嫁を異邦人から選びします。聖書にある様に一ちょうどヨセフが選ばれたように。

101 さて、これに気づいてください。さあ、祭壇の下にいるこれらの魂たち、今理解しているこれらの魂たちは祭壇の下にいます。なぜ彼らはアイヒマンのような罪深い人々によって殉教したのでしょうか。彼らは(何百万人もの)権利を握っていますが、彼らはユダヤ人のままです。さあ、忘れないで下さい。それは何でしたか?彼らはキリストの証言ではなく、神のために殺されました。それが理解出来ますか?でも忘れないで下さい、教会は教会の殉教者でもあり、それは神のことばとイエス・キリストの証のために来たことを忘れないでください。ここで何人知っていますか?いいでしょう。

さて、しかしこれらはイエス・キリストの証言を持っていませんでした...「神の言葉と彼らが保持した証言のために」。それはユダヤ人です!そしてヒトラーは彼らを憎んでいました。アイヒマン、スターリン、そしてその他の国々もそうでした。しかし、彼らは彼らが信じたことに忠実であり続け、彼らはユダヤ人だったので

彼らを殺しました。

マルチン・ルターも同様の考えを持っていたことを知っていましたか?それが真実です。彼は言いました、「すべてのユダヤ人は取り出されるべきです。彼らは反キリストです。」わかりますか?しかし、彼はちょうど別の神権時代にあって、それを見ませんでした、そして御言葉を見ませんでした。さあ、御言葉の真理が出てきているのです。

102 あなたはどのようにしてイスラエル人を盲目にするつもりですか?あなたには出来ません。ああ、あの日、その預言者がそこに立ち上がって、「あなたはユニコーンのように見えますイスラエル」と言って、彼らの最悪の部分に彼に見せようとしていたのでしょうか。彼は言いました、「なぜだ」と「あなたを祝福する者はだれでも祝福され、呪う者はだれでも呪われるでしょう。」と。そのとおり。ああ、なんということ!あなた方はどうしますか?

ある時彼らは神が忘れると思いました。預言者が、その暗い事がユダヤ人のためにやって来て、そこに立っている人、そして神の御言葉が彼の中に注がれるのを見たとき、彼は言いました、「主よ、あなたはあなたの民を見捨てますか?」

彼は言いました、「あなたのそばにいるのは何ですか。」

彼は言いました、「測定棒です。」彼は言いました、「天国までどれくらいの高さですか?それを測定してください。海の深さはどれくらいの深さですか?」

彼は言いました、「僕には測れません」

彼は言いました、「私にもできません又

イスラエルを決して忘れることもできません。」いいえ!彼は彼女を忘れるつもりはなかったのです。彼は自分の子供。彼は自分の子供を盲目にしなければなりませんでした(今、それを考えてください)、わたしたちにチャンスを与えるために自分の子供を盲目にしなければならなかったそれでありながら私たちは、それを断ります。さて、10ガロンの帽子をかぶってコンクリートのブロックの下をクロールして、絶対に触らないような、かなり小さく感じますよね?それはかなり小さいです。ああ、なんという事でしょう!

103 はい、彼らは神の御言葉を保持しました。彼らはユダヤ人でした。彼らは彼らの立法がありそれを守っていました。昨夜の事を今覚えていますか?彼らはそれにとどまりました。そして彼らはユダヤ人であり、彼らは律法を持っており、律法は神の御言葉でした。彼らはそれによって正しくとどまった。そのとおり。そして彼らが行った証言のために、彼らは殉教しました。そして、教会が去ったあと、この祭壇の下に魂がいました。

104 さて見てください。彼らの盲目が彼らの救い主を殉教させ、そして今や彼らはそれを享受していました。彼らはそれに気づきました。それが行われた後、彼らはそれを認識しました。彼らはその時、彼らが神の祭壇の前に来るときに見ました。しかし今となっては、神の恵みはそれをする事です。

今や彼らは、すでに奪われているので、決して聖者になることはできませんでした。しかし、ここで彼らは今、神のことばの祭壇の下にいる魂と、彼らが神の民、ユダヤ人であると主張した証言によるものです。。しかし今、気を付けてください。神の恵みが彼らにやって来て、そしてイエスは彼らにそれぞれ純白の衣を授けます、見てください!教会が去った後は、彼らは自分たちの大義に忠実で、盲目にされ、そしてそれを知りませんでした。彼らはそれを知りませんでした。彼らはまさに神が彼らに演じるために定められた役割を果たしていました。そしてここで、ヨハネは見渡して祭壇の下に魂を見ます。今すぐ見てください。彼はそれらの魂を見ます。彼がそれらを呼んでいるものを見てください。

彼らは泣き叫びました、「主よ、あとどれくらいですか?」みてください!

「もうちょっと長くなる可能性があります。」(聖句の最後まで進んでいるので、それを手に入れよう。)

105 彼らは、彼らが彼らの救い主を殺したことに気づきました、そうです。そして彼らはそれを知りませんでした、それから彼らは気づきました。彼らは間違ったことをしたためにそれを支払うために殺されました。そしてさあ、彼らがしなければならなかったことを見てください。なるほど、彼らは殺人の罪を犯していたので殺されたのです、そうです。彼らは「彼の血が私たちの上にあるように」と叫んだ。そのとおり。そして、彼らは盲目にされた今、彼らが盲目にされていなければ、神は言われたでしょう。しかし、彼らは神に盲目にされていたので、彼の恵みは彼らに届きました。すべてのイスラエルが救われるため、みんなに彼の名前を書いてもらっ

てください。そのとおり。

106 ヨセフが兄弟たちにしたように、イエスは彼らに衣を渡しました。その種別です。見てください。ヨセフがそこに立ったとき、そしてついに彼が...彼は自分自身を祭壇、自分の宮殿の中の自分の祭壇、そして彼の王位によってそこに知らせました。彼は言いました、「みんな、私を置いていきなさい。」彼の妻は、花嫁が居る宮殿にいました。彼は彼らに言いました、「あなたは私を知らないのですか?」ここで彼は今ヘブライ語を話しています。「私はあなたの兄弟である、ヨセフです。」ああ、なんということ!

彼らは言いました、「今、おお、あなたは私たちを手に入れるつもりですね」。

彼は言いました、「ちょっと待って、ちょっと待ってください。神はそれを目的のためにしました。命を救うために私を捨ててください。」と。栄光! まさにそこにいます。彼は言いました、「自分に腹を立ててはいけません。」。ヨセフが言ったのを覚えていますか?「自分に腹を立ててはいけません。すべてが今大丈夫です。すべてが終わっています。神が私を あなたの前にここに派遣しました。」

ご存知のように、聖書は彼らが彼が来るのを見るとき彼らが彼に言うだろうと言いました、「言ってください、あなたは救世主です、私たちは知っています。しかし彼らは怖がっているのでしょうか?」

彼は言いました、「ああ、私は彼らを私の友達の家に入れました」。

107 友達?そして彼らがそれを理解したとき、残っているかれら、144,000 人、聖書は彼らが 1 つの家を他の家から切り離し、そして泣き、そして床の上に降りるためにただ数日かかる と言いました、私たちはそれをしましたか?どのようにしましたか?なぜ、私たちは自分 自身の救い主を十字架につけました!」彼らは家がその唯一の生まれつきの息子のために するように叫びました。「どうやってやったの?」

彼らはユダヤ人、彼らは世界で最も宗教的な人々です。神は彼らを選ばれました、しかし、彼は私たちを連れて行くために彼らを盲目にしました、そして、我々はそれを断ります! 異邦人教会の裁きは何ですか? あなたはそこにいます、そうです。意図的に神によって盲 目にされて、イエス様のために彼が私たち、花嫁を連れて行かれることができるように... そうです。そして殉教者とすべてです。

108 さて、あなた方はこれらの魂が誰であるかわかりますか?彼らは殉職者ではありません。彼らは行ってしまった。そのとおり。注意してください、彼らは行ってしまったのです、そうです。それで、これらは衣を与えられます、各々に。そして今、私はあなた方に気づいてほしいです。しかし今、神の恵みは彼らに急降下します。ヨセフが兄弟たちに恵みを与えたように、イエス様は彼らにそれぞれ真っ白な衣を渡します。

さて見てください、彼らはヨセフをもまた追い払おうとしましたが...彼に恵みは彼らのす ぐ下に達しました、そうです。「ああ、なんだ!それでいいです。それをするつもりはありませんでした。でも見てください、それは神がそうしていたからなのです、そうです。神 はあなたが私にそれを実行出来るように、そして私がここに私を連れ来て異邦人の命を救 えるように、あなたにすべてをさせました。私はそこに泊まっていたら私には妻がいなかったでしょう。そして私は私の妻を愛しています。そして彼女は私にここにいるこれらの 子供たちを授けてくれました。」そして言いました、「今、私はあなた全員を迎えるために 来ています。あなた全員もそれを良いものにするつもりです。ここにあなたを降ろすつもりです、そして私たちはみんな1つの大家族として一緒に暮らすつもりです。」彼は言いました、「私があなたに聞きたいことが1つあります。私の老父はまだ生きていますか?」

109 彼を見てください、彼が小さいベンジャミンにしたこと、144,000 の種別は後にあります、彼がしたことを見ますか?彼はすぐにベンジャミンに急行し、頭を下げて彼を抱き始めました。彼が亡くなった後に家族に生まれた弟は、彼の母親(最初の教会、正教会)によつて、彼は彼の不在の中で生まれ、彼は彼の異邦人の花嫁を得るために離れていましたが。ああ、私!それだけであなたに何かをしませんか?それで、あなたは彼らが誰であるかわかりますか?そういう事です。

110 注目してください。彼らはヨセフを取り除こうとしましたが、彼の恵みは彼らに届き ました。彼らはイエス様を追い払おうとしましたが、彼らは盲目だったので彼はまだ戻っ てきて、それぞれに真っ白い衣を渡しました。とにかく彼はそれらを家に持ち帰るつもりです。彼は「とにかくそれらをすべて救います」と言ったからといえど、それは少しの彼の違いにもしません。

さて、10節。注目してください、彼らは復讐を求めました、そうです。さて、もしそれが 花嫁だったら、それはステパノのようだったでしょう:「父よ、彼らを許しなさい」ご存知の通りです、はい。しかし、これらはユダ

ヤ人です、そうです。彼らは復讐を求めました。もう一度見てください。再び彼は言った...気を付けろ、そうではない...彼は言いました、「あなたの兄弟だと」ユダヤ人たちは今度は彼らは復讐を望みました。

彼らは言いました、「ああ、あなたはそこで私たちが復讐してほしい」

「ほんの少しの間、ほんの少しの間、...」と彼は言いました。(ここでそれを読んでみましょう。それは 10 節にあります。)

彼らは大声で叫んで言った、「聖なる、まことなる主よ。いつまであなたは、さばくことを なさらず、また地に住む者に対して、わたしたちのい血の報復をなさらないのですか」。**[そうです、見てください。]**

すると彼らのひとりびとりに白い衣が与えられ、それから、「彼らと同じく殺されようとする僕仲間や**[見てください、行われることになっているもの、殺されること]**兄弟たちの数が満ちるまで、**[さて、それは何ですか?預言者たちはイスラエルに 述べ伝えています。]**もうしばらくの間、休んでいるように」と言い渡された。」(黙示録 6 章 10-11 節口語訳[翻訳者])

111 さて、言い換えれば、それは彼らに預言されています。それは彼らがそれをしてしなければならないという聖句です。「もうしばらくの間、休んでいるように。今、あなたはあなたの衣を持っています、そしてあなたは家に帰っています。ちょっとそこに座ってください。」ちょっと待ってください。さあ注目してください。**「同じく殺されようとする僕仲間や[兄弟たちの数が満ちるまで、]**それは艱難の中でまだ呼ばれていない 144,000 人が - 144,000 人は呼ばれています。

私たちに時間があつたらいいのにと希望しています。呼ばれることを意味します。明日の夜になるかもしれませんが、主が喜んで、別の封印に入る直前に、さあ見てください。また...。彼らは反キリストに殉教しなければなりません - 私たちはただそれを通り抜けて来て、気づきます、彼がユダヤ人と彼らとのその契約を破ったときに、彼の最後の乗り物で、そしてそこに彼女は行きます。気付くでしょう。これらのユダヤ人、144,000 人は黙示録第 11 章の 2 人の証人によって呼ばれることになっています。

112 さて、覚えているとおもいますが、彼らは預言される方でした。

あなたはそれを読みました。何人読んでいますか?確かに私達全員は聖書を読むことに精通しています。そして 2 人の証人はダニエルの 70 週半ばに予言しています。それが最後の3年半です。

ダニエルの70週間をどのように取り上げたか覚えていますか?私たちがここに着いたとき、私たちはそれが必要であると言いました。私はその理由を知りませんでした、しかし、何かが私たちがそれを必要としていると私に言いました、そして、ここで私たちはここにいます、そうです。

さて覚えていますか、ダニエルの時代に、ダニエルは救い主が来ると言われていましたが、彼は預言していました。イスラエルにはまだ70週が残っていました、そして、70週のま只中に救い主は切り捨てられ、毎日の犠牲は取り除かれました。その通りですか?しかし、まだ3週間半が決まっていた。この期間で彼は異邦人の花嫁を取ります。さあ、彼女は 上がります。そして、彼女が上がると、2人の預言者がイスラエルに到着します。

113 そしてあそこを通って殉教した魂たちは、あの書物を通して真のユダヤ人たち、書物にあの書物を通して真のユダヤ人たち、書物にあの書物を通して真のユダヤ人たち、書に彼らの名前があり、正しい生活をし、正しいことをした、ユダヤ教はその点に住んでいた、彼らはアイヒマンと他の多くの人々によって殉教しました。正直な人々、何百万人もの人々、そして 彼らは彼らを撃ち殺し、殺害し、そして彼らを殺し、そして彼らを焼いて火葬し、そして 他のすべてを火葬しました。ヒトラー、スターリンとムツソリーニ、そしてユダヤ人を憎んでいた全ての人達です。

114 私は、この国を一緒にすることは、ユダヤ人を常に尊重してきたので、彼に場所を与える ものだと思います。あなたはユダヤ人を尊敬する事によって神はあなたを尊敬します。さて、異邦人 が同じようにいるように、何人かのユダヤ人が反逆しています。しかし、本当のユダヤ人、神は世界の創造の前に書物に彼の名前を入れました、そしてここで彼はこの時に殺害されました。そして覚えておいてください...今

それを考えてください、これはなんと完璧なの。彼らのすぐ後に、何百万もの虐殺された ユダヤ人、無実の人々、世界中の国々によって...。ここで、聖書は、この頃、彼らは 1 人 1 人が祭壇の下にいて、何が起きているのか気付いて、彼らは白い衣を与えられえています。

115 そして彼らは言いました「今すぐ王国に帰れますか」そのユダヤの王国は地上に置かれることを知っていますね。さて、ヨハネは言いました。

...さあこれが福音の王国です、ご存じのように。しかしユダヤ人の王国はこれら二つの預言者たちによって説かれるでしょう。それでは地上の王国に注目してください。天国はユダヤ人によって説かれています...異邦人という意味、この地上の王国は、千年の間に...ユダヤ人への至福千年の後に設立されることになっています。さあ注目してください。さてこれに注意してください。ここでは、彼らが説教している間に見ることができます、そうです...これらの預言者が現場に現れる前に、これらのユダヤ人はアイヒマンと彼らの下で死ななければなりません。あらかじめ決められているそれぞれは、恵みによって、白い衣を与えられます。アーメン。1人1人に白い衣が渡されます。注意してください。さて、何が起こりましたか?それが起こるとすぐに...

116 その時計を戻すために見ているのですが、そしてお分かりの様に我々は遅れていました。

しかし、私はしたくありません...、私は彼らがそこに立っている貧しい人に気付いています。神はあなた方を助けます、兄弟たちよ。その日、あなた方1人1人に白い衣が与えられているといいのですが。立ってください、痛めた足を前後に変えて、そしてあなた方何人かは一日中働きました。私はそれが何であるか知っています。そしてここで見てください...そして何人かの貧しい小さな老婦人が立っています。私は、これらの男性の何人かが女性に座席を与え、他の誰かが貧しい小さな母親を赤ちゃんと一緒に与えていることに気付きました。私はそのすべてを見えています。そして間違いなく神様もご覧になっています。注目してください、しかし私はあなたを長く留めたくありません。私があなたにメッセージを見てもらうことが出来るだけなら、それだけが私のあなたにして欲しいことなんです。

117 さて、気がついて下さい。これらのユダヤ人...私はあなたがこの封印の啓示を見ること、それが何であるか、祭壇の下にいるこれらの魂たち、そして彼らが今気付いている人たちが、それを見るためにこれをしなければなりません。

さて、注目してください。ダニエルの時代に、今、70週目の後半...さて覚えておいてください、救い主はま只中で断絶されることになっていました。それが真ん中です。さて、7年の半分は何ですか?3年半でした。キリストはいつまで説教しましたか。そうです。しかし、人々にはまだ何が決まっていたのでしょうか。それから3年半です。

118 しかし、この間に、なぜ、何が起こるのかを見てください、異邦人の花嫁は7つの教会時代に選ばれて上がっていきます。そのようにすると、盲目のために(祭壇の下に横たわっているために)そこに沿って殉教しているこれらすべてのユダヤ人たち。神がやって来て言いました、「あなたはそれが何であつたかわかりますか?今、私はあなた方1人1人に衣を与えます。」

彼らは言いました、「主よ、どのくらいの間?、私たちは今入っているのですか?」彼は言いました、「いいえ、いいえ、いいえ、いいえ。あなたの仲間のユダヤ人たちは、まだ少し苦しんでいます。彼らはあなたが殉教したのと同じように殉教しなければなりません。彼が契約を破った時に、獣が手に入れる事になりました。」

119 さて、気を付けてください。そして今、一度気づいてください...今、まさに覚えておいてください、これらの預言者たちは黙示録第11章(あなたがそれを読んであなたの手を挙げました)に従って予言するべきです。そして彼らは力を与えられました。そして私たちは、彼らがほんの1分で誰であるかを見いだすつもりです、主が自発的に。さあ、これらの預言者が誰であるかに気づいてください。そして今、聖書はここでそれを語っています。もちろんです。なるほど、そうです。さあ、注意してください、これらの預言者が誰なのか。そして今聖書はここでそれを教えてくれます。もちろんそうしています。もちろん、はい。さあ、注意してください。この3年半の間に、彼らがここで予言していることに気づくでしょう...

そしてここでの黙示録は、彼らが1,000、300、および40日を予言すると言いました。

120 さて、普通のユダヤの暦と、神の暦は、1ヶ月で30日です。ローマ暦はそれを混同したものです。通常のカレンダーは1ヶ月で30日です。

今、あなたが30日取りたいなら...そしてそれに3年半を加えて、そして見てください。30日、それからあなたが得たものをみてください。1,000、200、70日。1,000、200、70日(60日)、まさに3年半。これで間

違いありません。そこにそれがあります。それはまさに一緒に来る鳩のように一緒に収まります。注意してください、2人の預言者は3年半の間ユダヤ人に説教しました。それはそれが144,000人を呼んだということです。

121 そして、それから気づいてください、これら二人の預言者はまさにモーセとエリヤです。ほら見てください。見てください、彼らは彼らの仕事を見えています。今これらの預言者が何をするのか見てください。彼らは意外にもペストで地球を襲う力を持っています。誰がやりましたか?モーセです。彼らは天を閉じる力を持ち、そしてそれは彼らの御仕事日には雨が降っていませんでした。だれが3年半天国を閉じましたか?そこにあります。その通りなのです。

122 そうです、...それはその人です、彼が死ぬとき、彼は身分を変えない。彼は自分の作りを変えることはありません、そうです。サウルが背教し

地上に預言者がいなかった時、彼はどうすればいいのかわかりませんでした。彼はそれに反対していました。彼は戦うつもりでした。彼はエンドル(マナセ族に割り当てられた町[翻訳者])の魔女に行きました。さて、雄牛と山羊の血だけで、彼女はこれをする事が出来ました。そして彼女はサムエルの精神を呼び起こしました。そしてサムエルが起きたとき、そこに彼は衣をまとって預言者として立ちました。それだけでなく、彼はまだ預言者でした。

彼は言いました、「あなたが神の敵になったのを見て、なぜあなたは私の残りの部分から私を呼んだのですか?」彼は言いました、「明日の夜までにあなたは戦いに落ちるでしょう、そして今度の明日の夜にはあなたは私と一緒にいるでしょう」。それがまさに起こったことでした。

123 そうです。それだけではありません...彼はまだ預言者でした。そして、これらの仲間はまだ預言者です。さて、私たちは、ほんの数分で、その中でもう少し深くなるでしょう。

オー、なんということ、その御言葉をどんなに愛していることか! 不思議ではありません。「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである」(マタイによる福音書第4章4節口語訳[翻訳者])これら2人の預言者はモーセとエリヤです。それはいつも彼らの祭司でした。同じように、彼らが変わりませんでした。

さあ注目してください、これらの人たちは決して死ななかったことを忘れないでください。これをここで見てください。混乱しないでください...。これを避ける前に、エリヤの5度目の御仕事と4度目の御仕事を

混同しないでください。あなた方に話しているように、異邦人教会はエリヤを探しています。そうです。そしてここで彼はユダヤ人と一緒にここにいます。覚えておいてください、彼は4度だけ来ることはないのです。それは敵の数字です。それは5回でなければならないのです。

124 初めに彼が来たときはエリヤ自身でした。次に彼が来たとき彼はエリシャとしてでした。その次に彼が来たときは、彼は何でしたか?バプテスマのヨハネ。次に彼が来るのは第7の御使です。そして彼が5度目に来たとき、彼はモーセと一緒に来ると考えています。はい!かしこまりました! 彼を混乱させないください。

あなたが聖書のあなたの数字を知っていれば、5は労働の恵みの数で、そしてそれは彼がしたことです。さざ、見てください、あなたはそれがどこにあるのか知りたいのなら。イエスは恵みの働きでしたか。J-e-s-u-s-5 文字; l-a-b-o-r(正しいですか?) - あなたへの愛のための労働。そして、もしあなたが彼に着いたら、どうやって来ますか?何によって? F-a-i-t-h, l-a-b-o-r。その通りですか?労働は恵みの数です。その通り、信者にとって...

最初のエリヤ、それが彼だったことに注意してください。2人目はエリシャでした。3人目はヨハネでした。マラキ書第4章とヨハネの黙示録第10章7節によると、4つ目は第7の天使、または教会への最後の使者でした。今度は、教会が去った後、5度目に、彼はユダヤ人、144,000人のユダヤ人へのメッセンジャーとして来るのです。

125 ちょっとおかしな気分です。見てください。誰かが考えるなら...私はあなたに今これを理解して欲しいです。それでも人々を回復させるためのマラキ書第4章は、ユダヤ人たちに向けてやろうとしているのと同じことだと思う人もいれば、すぐに皆さんにはつきり分かってほしいのでちょっと待ってください。少し混乱するでしょう、あなたがマラキ書第4章で覚えているので、それは「子供たちの信仰の父の信仰に戻す」と言っています。はい、「父のもとへです。」

126 それでは、あなたに御仕事の違いをお見せしましょう。もし彼が子供たちの信仰を父に返すために来たのであれば、彼はキリストを否定するでしょう。彼は律法に戻るだろう。そうですか?父は律法を守りました。あなたは分かりますか?

気がついて下さい。エリヤがマラキ書第4章で書かれた仕事を成就するために来たとき、マラキ書第4章にある様にエリヤはひとりでした。しかし、彼が黙示録第11章のユダヤ人に奉仕するとき、彼はモーセを持っています。そこには、混乱が少しもありません。あなた方はそれが分かりますね?エリヤがマラキ書第4章の中に書かれている時、彼は1人でいます。エリヤは(エリヤとモーセではなく)来ることになっているのです。

127 しかしエリヤは教会時代の最後の部分で、子供たちの信仰を父親の信仰に戻す、使徒的信仰 - それは戻ってくるようになっていて、そして反キリストはそれらをすべて引き抜かせました。復活するためには、聖書の残りの部分がすべて混ざっているのです、彼は自分でやって来ます。わかりますか?しかし、彼が教会、聖書に来るとき。144,000人に来るとき、聖書は明白に彼ら二人のことを述べています...それらのうちの2つがあります。それらのどれでもありません。彼らのうちの2人です。

128 そして彼の最初の仕事はユダヤ人を連れて行かせることが出来ませんでした。彼はキリストを144,000人(アーメン!)に説教したから、その救い主、それは断絶されました。アーメン!それで終わりです!それで混乱しないでください。混乱することはありません。聖句は嘘をつきません、全く。栄光!ああ、その光を見たとき私はただ...

「ありがとうございます、主よ」と言っていました。私が見ていたとき、エリヤはその最初の時代のためにそこから出て行っていました。それから彼は1人でいました。それから 私は彼が再びやって来るのを見た時、途中どこかで、彼らのうちの2人がそこにいました。私は言いました、「それはあります。それはそうです、主よ、アーメン!私は今それを見ています。」ハレルヤ!それは誰かに少し紛らわしいかもしれませんが、しかし、彼はそれを言及するように私に言いました。だから私は気づきました。

気が付いてください、これらの人たちは将来の奉仕のために彼らの元の祭司から神によって生かされ続けていて、彼らはそれをとてもよく仕えた、そうです。本当に考えて下さい、エリヤの霊が5回御仕事をして

、モーセが2回なのです。見てください、さらなる奉仕のために生き続けました。彼らはどちらも死んでいませんでした。それを信じていませんか?彼らは2人とも生きているのを見て、変容の山でイエスに話しました。しかし、覚えておいてください、彼らは死ななければならなかったのです。

129 さて、モーセは実際に死にましたが、彼は完全なキリストの分類であるために起きました、そうです。彼がどこに埋葬されたのか誰も知りません。御使たちが来て彼を連れて行きました。彼は御使の棺を持っていました。どうして?彼の行き先に彼を詰めることはできませんでした。彼はただ行動を経験した、それだけです。彼らは彼があるべきところに、彼を連れて行ったので、彼は墮天使として御使を持っていました。

誰も知りません、サタンにさえ...それを大天使と論じました。そのとおり。モーセに何が起きたのか理解できませんでした。「彼が向こうで震えているのを見て、そして陸を見渡して子供たちを振り返っているのを見ることが出来ます。私は彼が震えているのを見ました。しかし、彼は岩の上を踏み出し、そしてそれは私が彼に会った最後の時でした。

それが岩です。私の道の終わりまでその岩の上に立ちましょう。かしこまりました! 私の黒人の兄弟がここに来てある小さな歌を歌っていました。

私が出来れば、私は確かにモーセが立っていたその岩の上に立つだろうはい、先生。ああ、それも私が頼りにしたい岩です。信仰によって私はそこに立っている(賛美歌詞[翻訳者])

130 しかし覚えておいてください、エリヤの事をです。彼は彼の前にたくさんの仕事をしていたので、彼はただ疲れてしまっていました。それで、彼はかなりすり減っていました、そして、神はただ 彼に家に帰ることを送りました。そのとおりでした。戦車を送りました。その通りですか?彼を 引き上げました。彼は死にません、神が彼を生かしていたので。彼には将来の仕事がありました。その人にも油を注がせてください、彼の精神に現れます。しかし、彼らは死を味わう必要があります。さあ黙示録、第11章。行きましょう...、とにかく私はここにいます、正にそれを叩きしましょう。黙示録第11章、それでは、さあ7節からを始めましょう。

そして、彼らがそのあかしを終えると、一匹の獣が、底なしの淵から上がってきて彼らと 闘って勝ち、二人を殺してしまふ。(黙示録11章7節途中口語訳[翻訳者])ああ、なんということ!彼は我慢できませ

ん!聖なるローラーが戻ってきました、そうです。はい。

底なしの淵から上がってきて彼らと闘って勝ち、二人を殺してしまおう。(黙示録11章7節途中から口語訳[翻訳者]) [しかし起きていることを見てください。彼らは完全に分類されています。]

彼らの死体はソドムや、エジプトにたとえられている大いなる都の大通りにさらされる。彼らの主も、この都で十字架につけられたのである。(黙示録11章8節口語訳[翻訳者])[エルサレム。]

131 さて、彼らは死に直面しなければなりませんね?そのとおりです。彼らの御仕事が終わった後でした。どうして?第7の御使の御仕事、第7の御使の御仕事でエリヤの第7の御使の為の御仕事なのです。なぜ、出来なかったのですか?エリヤによるのと同じように、モーセが不死であれば?「エリヤ、あなたは一生懸命働いて、すべてのもの、これらすべてのさまざまな場所で、私はモーセをただ下に送ろうと思っていることを信じています。」と言いました。どうして?

モーセの御仕事を見てください。エリヤはすべての国々の預言者でしたが、モーセはユダヤ人たちだけへの律法の供与者でした。モーセはそこにいました...彼がエリヤと一緒に来た理由です。

132 彼らユダヤ人たちは言います。「待ってください。私達はまだここで律法を守っています。」しかしここにモーセ自身が立ち、そしてエリヤが彼と共に立っています。なるほど、彼はユダヤ人だけに来ているのです。モーセはユダヤ人だけにたどり着きました。預言者エリヤはすべての国々に向けられました。しかし、モーセはユダヤ人への預言者、そして法の供与者になります。それが彼のメッセージ、つまり律法でした。

しかしエリヤのメッセージは何でしたか。ボブヘアの女性、宗派(はい、)、そして彼は本当にそれらを、バラバラに引き裂きました。化粧を塗った顔の数々。彼らは犬に与えられるだろうと彼らに言いました。

彼は実際に本当に彼らをバラバラにしたのでした。

そして彼の心がヨハネにやって来ると、彼は荒野から抜け出して同じことをしました。そうです。「あなたは私たちがこれに属していると思いませんか。それとも神がこれらの石を使って子供たちをアブラハムにあげさせることができますか?」と道を歩いて言いました、「そして、あなたは自分の義理の兄弟と結婚したことを私に言うつもりですか?」彼は言いました、「あなたがそれをするのは合法ではありません」。兄弟よ!彼は言いました。間違いなく。

133 気を付けてください、これらの魂たちは144,...が

殉教するのを少しの間待っています。おお、そうではありませんか..それはただ聖書をまとめるのではないのでしょうか?

さて私の時間はもう終わりなのですが、もう少し早く始めれば、もう少し小さなことを話したいのです。我慢していただければ。確かに暑いし、私も汗をかいているのでわかりますが、でも聞いて下さい。話すべきことがあるのです。素晴らしい話です。心が燃えているのです。あなたがそれを忘れていないことを願っています、はい。

彼の前でこれを言わせてください。彼の恵みによって彼はまた私に私の人々が白い衣を着ているのを最近見せてくれました。覚えていますか?あなたは物語を覚えています -それほど前じゃないですからね。異邦人の花嫁。彼らは今そこにいます。彼ら全員は白い衣をまとっていました。

134 目が覚めました。私は集会に参加していました。約1年以上前です。私はある朝目が覚めた、そして私は起きて、そして私は言いました、「恋人?」私の妻に向かって。彼女は動きませんでした。私の子供たちは起きて、学校に連れて行かなければなりませんでしたこの古い場所で。さて、私はベッドで起きました。あなたはどのように座るのか知っていて、ただヘッドボードに対して頭をもたれかけるだけですか?私たちは昔ながらのベッドを手に入れました。それで私はちょうどそのように後ろに寄りかかりました。

私は思いました、「ワオ、もう53人です。もしあなたが神のために何かをやろうとしているのであれば、君たちはまさに齢を取り過ぎることになるだろうから、あなたはそれをする方がよいでしょう。」

そして、私は思いました、「あなたは知っている、それは正しい。」私は考えました、「少年たちよ、あなたは知っています、私はそんなに遠くはありません。私はすぐに行かなければなりません。」私は言いました、「それは私のお父さんが住んでいたより1歳年上です。まあ、私はすぐに立ち去らなければなりません」。私

は考えました、「そして、ここで私は まだ神のために何もしていません。いつも彼のために何かをしたいと思っていました。」「急いでやろうと思っているのですが、どうすればいいかわからない、それだけなのです。」

135 私は考えました「彼が来るのを見るために住んでいます。私は詐欺師にはなりたくないし、私は霊を恐れていました。」そして私は...、ネヴィル兄弟に会い、小さな白い雲のように動き回っているかのように。こんにちは、ネビル兄弟。」

そして彼は言うでしょう「こんにちは、ブラハム兄弟」と言い、他の意味で話すことはできません。それがネビル兄弟だと知っていたのです。いつものように私は彼の握手をしたいのです。私は彼と握手したいのですが、彼は手を握りません。それは腐敗した墓の中にあります

私は思っているのですが「私、私はそうではありませんでした...私はあなたに真実を語る つもりです。」私は死ぬのが怖かったです。私は迷子になるだろうが、私は霊になりたくな かったです。私は男になりたかったです。私は携挙を望みました、そうです。私はそのように留まりたかっただけです。私は霊にはなりたくありませんでした。

ね。分かりますね？

私は思っているのですが「私の望みは、この試練を通らずにすましたい」私...私はあなたに真理を語ります。」私は死ぬのが怖かったです。私は失われることに恐れはなかったけど、私は霊になりたくな かったです。私は人で居たかったのです。私は携挙を待ちたかったのです、そうです。私はそのように留まりたかっただけです。私は霊にはなりたくありませんでした。

136 それで私はそのような考えを横に置くことにして、そして一度に何かが起こったのです。さて、ご存じのように、そしてあなた方全員が展望を熟知しています。そして、これが展望だったとしたら、私はそれを望んでいませんでした。それから一瞬にして何かが起こり、私は自分が去っていくのを感じました。私は「おお、おお!」と思いました。私は「私は もう死んでしまった、そして私は挙げられた」と思いました。わかりますか?そして私は ある場所にたどり着き、そして、私は「私が振り返ることを信じる」と思いました。

私がここに立っているのと同じくらい本当の友達でした。そして振り返ったところ、ベッドに横になっていました。私は引き伸ばされ、妻のそばに横たわっていた。私は「まあ、それはおそらく心臓発作だ」と思いました。わかりますか? 1人は、「まあ、私は即死した。」

と考え、それはうまくいくでしょう。それで私は「これは心臓発作です。苦しむ必要はありませんでした。」と思いました。私は見て、「まあ、それは奇妙なこと。そこに私はすぐ そこに横になり、ここに私はここに立っている」と思いました。

137 それで私は向きを変えました、そしてそれは大きな畑のようなものか何かのような壮大な 牧草の広がった畑のように見えました。そして、私は言いました、「まあ、これはなんだろう。」そして突然私が見たとき、ここには何千もの何千もの若い女性が、白い衣を着て、髪は腰に垂れ下がり、素足で、そして私の方に向かって走っていました。

私は「さあ、これは何なのだ?」と思いました。私は向きを変え、振り返り、そしてそこにいました。私はこのように見上げました、そして、そこで彼らは来ます。私は指をかみ ました。私は「正確に眠っていません」と言いましたが、私は感じる事が出来ました。私は言いました、「まあ、ここは何かがおかしい」。そして、これらの女性は皆走ってきます。そして私はそのようなきれいな女性を見たことがない。そして、彼ら全員が私のところにやって来て、そして彼らが私のところに走ったとき...。しかし、私はただいい女はその中の一人だと思います...それは宝石です。しかし、私はソロモンが言ったように、「あなたの血の中の水」というのは悪いことではないと思います。それで、私は確かに悪名高い 女性や頭のいい人には役に立ちません。

138 そしてこれらの女性たち全員が来て、彼らは私の周りに腕を投げ始めました。さて、それは珍しいです。ご存じのようにあなた方は私がそれに耐えられないことを知っています。それで...そして彼らはそうでした。さて、私は混雑しているところに私がいる方法でこれを言わなければならないでしょう。しかし彼女らは女性でした。彼らは女性で、彼らは私1人1人を抱きしめて言いました、「私たちの大切な兄弟」。1人は私を抱きしめて、それから もう1人がまた抱きしめました。

私がそこに立っていました。私を抱きしめて探していた。「さて、これは何だ?」と私は 思いました。私はそこに立っていました。「何が起きたのだ?」振り返ってみると。私は そこに横たわっていました。そしてここに

私は立っていました。私は「今、それは奇妙な ことだ。私はそれを理解出来ない」と思いました - 「ああ、私たちの大切な兄弟」と抱きしめている女性たち。さて、彼らはすべてが女性という感じでした。

139 さて私がこれを言うように、私、姉妹を許してください。しかし、あなたはあなたの医者 に耳を傾けます。そして、私たちが清い心を持っていなければ、私たちはクリスチャンではありません。私は気にしません。私はいつも聖く生きてきました。神はそれを知っています。私が幼い頃、主の御使が私の体を汚したり、喫煙したり、飲んだりしないようにと 言われましたが、それは真実でした。神の恵みによって、私はそれを守りました。私が罪人であったとき、私は女性と走り回りませんでした。

そしてそう、しかし、女性を彼の腕の中に抱きしめることを許した男性(彼は男性の細胞 で出来ていません、そして、彼女は女性です)。私はあなたが誰であることを気にしないです。そしてあなたが健康な人であるならば、あなたがそうではないと言っ てはいけません。しかし、あなたはこれ以上に細胞を持っていないので、そこにはありません。あなたはそこで 罪を犯すことは決してないでしょう。変更がありました。兄弟愛ということだけではあり ません。

140 彼らが見た恵みの中では...私は女性、自分自身を持っていて、女性のように歩く素敵な女性だと思います。彼女は地上の宝石のような方です。私は潔いものが好きです。自分の立場を保持し、女性になろうとする女性は名誉の像だと思います。私はそれを信じています。そしてそうではないと思います、それはキリストと反キリストと同じようなものです。私は自然なものが好きです....

141 私はかわいい馬が好きで、彼はただ本当のかわいい馬の像です、またはそのような何かのその像の中に立っています。きれいな山、美しい女性、きれいな男性 - 神の造りに立つものなら 何でも、私はいつもそれを賞賛しました。そしてこれらは完璧でした。しかし、彼らがどれほど私を彼らの腕に抱きしめてしようと、彼らは女性であったとしても、あなたは理解していますが、罪はあり得ないでしょう。雄腺と雌腺はどちらもなくなっていました。主 に感謝します。彼らは完全に私の姉妹でした。

私は私の手を見て始めました。私は彼らが皆とても若いのを見ました、そして私は...見ました。私も若かったのです。そして1人は若い男性として私の髪を失い、その上にカルボン酸を入れて(理髪師はそうでした)そして私が男の子だったときそれを全部出しました...そしてそれは私にはいつもそういう種類の形で柔らかな頭皮だったのですぐに風邪をひきました。そして髪の毛の根はまだそこにあります、しかしそれはカルボン酸で燃やされました、そして、髪は決して成長することが出来ません。

私は久しぶりに(妻に)私が着るための髪の毛の小片、私の頭を覆うために身に着けるための髪の毛の小片を手に入れました。私の頭を覆い隠す髪しかし、私はいつもそれを着ることを恥ずかしく思いました。それで私は「私はただストッキングキャップをかぶせるつもり だ」と思いました。それから私はしばらくしました。彼らが何をしてお分かりですね? 当時彼らは私を「司教」と呼ぶようになり、そして私は「彼女を手放さない」と言いました。だから私はただひどい風邪で苦しんでいます。

そしてそれから。しかし...あなたはそれらをそこに窓やその他何でも持ち上げて空気が通る様にして下さい一風を受けました。

142 私はそれを医者 に渡して彼にどう思ったか尋ねました。彼は言いました、「ええと、あなたの毛穴は開いています。あなたは説教で汗をかいています。その空気が来ると、粘液の中 に冷たい細菌が上がり、喉の上に流れ落ちます。翌朝はお腹が空いています。それで終わりです。

...あ、なんということ」、あなたの髪の毛を持っている仲間、あなたは、あなたがどれだけ感謝すべきかわかっていません。さて、私の歯が手に入らないなら、私はそれらのうちにお いくつかを持っている必要があるし、そしてあるいはどちらかそれら無しでおこないます。

それで、もし仲間なら...私がそれを望むのであれば、男性、女性がこれらのハツカネズミ またはラットのうち 1 つを身につけるよりも、神の部分 を身につけることはもうないと思います。彼らはそのように自分の神を入れて、それを補うために、そうです。しかし、もちろんあなたがそうするならば、それはあなたがそれをして いることに依存します、そうです。それはあなたが何をしているのかによって異なります。など....

143 しかし、そこに立っていると、私は気分が上がり、また髪の毛が生えてきました。なんということ、私は若く、そしてこれらすべてが若かったです。「ええと、これは奇妙ではないですか?ここに彼らはいるのです。」と、彼らは皆走っていました。そして、来ているように見え、私は希望が来るのを見ました。あなたは彼女が22歳で亡くなったことを知っています。彼女はまだ相変わらずきれいでした。あなたの多くは彼女の大きな黒い

目(彼女はドイツ人でした)を覚えています、彼女の黒い髪が彼女の後ろにぶら下がっていました。

私は考えました、「さあ、彼女がここに来るとき、彼女は言うでしょう。「ビル」。彼女がここに着いた時「私」は見ていました、そしてこれらの女性全員が私を抱きしめて言いました、「ああ、尊い兄弟、私たちはあなたに会えてとてもうれしい。」

144 私は思いました、「彼らはみんな同じような服を着ています。しかし、髪型は異なっていました。」ご存じのように赤い髪と黒い髪とブロンドの髪。そして、彼らはやって来ましたが、彼らは皆若いです。そして、彼女が私に着いたとき、私は「私は彼女の言うことを見に行くだけです。」と思いました。そして彼女は私を見上げて、「ああ、私たちの大切な兄弟」と言いました。彼女は私を抱きしめました、そして彼女はただ続けました。次に他の女性が来て私を抱きしめました。

私は音を聞いて、このように見ていました、そしてここに男性の束、若い仲間、およそ 20 歳の年齢が来ます。彼らは黒い髪とブロンドの髪をしていて、そして、彼らはすべて白い衣を着て、素足でした。そして、彼らは私のところへ走り、私を抱きしめながら、「尊い兄弟」と叫びました。

私は考えて...そして私は振り向いた、そしてそこに私はまだそこに横たわっていました。そして「今、これはおかしい」と思いました。そしてちょうどその時に声が私と話をするようになり、私はその声を見たことはありませんでした。それは言いました、「あなたは集められました、あなたはあなたの人々に集められました。」それから、何人かの男が私を迎えに行って、このような大きな高いものに私を立ち上げました。

私は言いました「なぜあなたはそれをしたのですか?」「あなたは地上で指導者でした。」と言いました。

145 私は言いました、「まあ、私はこれを理解していません」、そしてその声は私に話しています。私はその声を見ることができませんでした。さて、それは私のすぐ上にいて、私に話していました。私は言いました、「もし私が通過したのなら、私はイエス様に会いたいのです」。私は言いました、「彼はそうだった...彼は私の人生でした。私は彼に会いたい。」

そして彼は言いました、「あなたは今彼に会うことは出来ません。彼はまだ高き所にいらっしゃいます。」そうです。それでも祭壇の下にありました。人間が行く第6の場所を見てください。神がおられる第7ではなく、第7。それは6番目でなければなくて、そして彼らはすべてそこにいて、彼らは通り過ぎていきました。そして、私は言いました。私は1度も見たことはありませんでした...そしてそこに座ったとき、これらの女性と男性はまだ走っていて私を抱きしめて私を「兄弟」と呼んでいました。

146 わたしはそこに座り、それから声が言いました、「ヤコブが彼の民に集まったように、あなたはあなたの民に集まった」。

私は言いました、「これらの私のすべての人々ですか。これらすべてのブランハムですか?」

彼は言いました、「いいえ、彼らはあなたのキリストへの改宗者です。」

私は周りを見回し、そして本当にきれいな女性が駆け上がりました。彼女は、彼らは皆ほぼ同じだと思いました。彼女は私の周りに両腕を投げた、そして彼女は言いました、「ああ、私の大切な兄弟」。彼女は私を見て、

「私、彼女は御使のように見えました」と思いました。彼女は通り過ぎました、そして、その声は言いました、「あなたは彼女を認めない女性が駆け上りました。彼女は、彼らは皆ほぼ同じだと思いました。彼女は私の周りに両腕を投げた、そして彼女は言いました、「ああ、私の大切な兄弟」。彼女は私を見て、

「私、彼女は御使のように見えました」と思いました。彼女は通り過ぎました、そして、その声は言いました、「あなたは彼女を認めませんでしたか?」私は言いました、「私は彼女を認めていません。」

彼は言いました。「彼女はなぜあなたがそんなに多くを考えているのかあなたは知っていますか?」と言いました。私は言いました、「あのかわいい女の子は 90 歳を過ぎたのですか?」

彼は言いました、「彼女はもう二度と変わることはありません。それは彼女が「大切な私の兄弟」言っていた理由です。

私は思いました。彼らはどこにも行きませんでした。彼らはそこにいることにうんざりしていませんでした。そして「私はなぜイエス様に会えないのですか?」と言いました。彼は言いました、「さて、彼はいつか来

て、そして彼は最初にあなたのところに来るでしょう。「これらの人々はあなたが率いてきたあなたの改宗者です。」

私は言いました、「あなたは指導者であることによって、彼が私を裁かれることを意味する のですか」。彼は言いました、「はい」

私は言いました、「すべての指導者はそのように判断されなければならないのですか」彼は言いました、「はい。」

私は言いました、「パウロはどうですか?」

彼は言いました、「彼は彼と裁かれる必要があるでしょう。」「ああ、」私は言いました「もし彼がイエスの御名で洗礼を受けた場所でも、私はそうしました。」私は説教しました。

そして何百万人もの人々が一斉に叫びました。「私たちはそれに頼っています!」私はこう 考えました。「私がここに来る前にだけこれを知っていただけなら、私は人々にここに来さ せるようにしたい。彼らはこれを見逃すわけにはいきません。何故ここに見えるのか...

そしてそれから彼は言った、「いつか彼が来るだろう。そして今ここで私たちは食べるこ とも飲むことも眠ることもしない。私たち全員はまさにひとつである...。」

147 何故、それは完璧ではありませんでした、それは完璧を超越し、それは崇高ではない、そ れは崇高ではありません。名前は無く、あなたは考えることができません...それを言うための語彙はありません。「それでは次に何をするつもりですか?」

イエスは言われました、「イエスが来たとき、わたしたちはあなたの祭司のためにあなたを裁き、それからわたしたちはあなたの宣教のためにあなたを裁きます。」さて、私はそれについて考えたことはありませんでしたが、それはまさに聖書です。と言いました。それから私たちは地上に戻って体を取り上げます。それから私達は食べます。私たちはここで食べたり、眠ったりもしません。しかし、私たちは地上に戻ります。」

148 私は考えました、「なんということ、これは素晴らしいのだろうと。ああ、なん ということだ、私はそれを恐れていました。なぜ私はこれを実現するために死ぬことを恐れていたのか。素晴らしいです。」なぜ、これは完璧だ、かんぺきだ、おおこれは素晴らしい!

ほら、私たちは祭壇の真下にいました。それでした。私たちは祭壇の真下にいて、来るのを待っていました、そうです。眠っていた人たちがほこりの中で眠っている人たちを取り戻すために、もう1度起きてください。さあ、イエス様が楽園を通り抜けて立ち上がってアブラハム、イサク、そして第1の復活で待っていた、それらすべてを育ててくださいました。彼らは街に入り、多くの人に現れました。完全に聖書です。展望がありました。それが何であれ、それは完全に聖書的でした。

そして私は言いました、「まあ、これは素晴らしいことじゃない!」そして、「それは不思議じゃないですか...?」と思いました。そして私は馬のように何かもつときびしい音が聞こえました。そして私が見ました、そして私が乗っていた小さな鞍馬、小さな王子(私は 彼のことをたくさん考えました)、ここに彼は私のそばに立っていて、私を抱きしめるために私の肩に頭をかぶせました、私が彼に砂糖をあげるのと同じように、あなたは知っています。私は腕を彼の周りに置きました。私は言いました、「王子様、あなたがここにいることを知っていました。」

149 私は何かが私の手をなめるのを感じました。私の昔のクヌ犬がいました。ここにいるシャープ氏が彼を毒殺したと知った時、私はシャープ氏を殺害すると誓いました。私は15歳くらいでした。彼は犬のグルテンで彼を毒殺しました。私の父は、警察署で彼を撃つために下って行きライフル銃で私を捕まえました。そして私は言いました、「私は彼を殺します」。私は「まあ ...」と言って私の犬のお墓に行きました。私は彼に言いました、「フリッツ、あなたは私の 仲間のようなのでした。あなたは私に服を着せて学校に行かせました。そしてあなたが年をとると私はあなたの世話をするつもりでした。しな、彼らは君を殺しました。」私は言いました、「私はあなたにフリッツ、彼は生きないと約束する」と言いました。私は言いました、「私は君に彼が住んでいないことを約束します。私はいつか、歩きながら彼を路上で捕ま えるでしょう。そして私は彼の真上を走ります。」そうです。私は言いました、「私は彼を 君のために連れて行きます。」

しかし、あなたは何を知っていますか?私はその人をキリストに導き、イエスの御名によって彼にバプテスマを施し、そして彼の死の時に彼を埋めました。私は改心しました、その数年後に。その時、私は事が違う

のを見ました。私は彼を憎む代わりに彼を愛しました。

150 それでは、しかし、そこにはフリッツが立っていて私を舐めていました。そして私は見ました。私は泣くことができませんでした。誰も泣くことができませんでした。それはすべての喜びでした。あなたは悲しむことはできませんでした、それはすべての幸福だったからです。あなたは死ぬことが出来ず、それはすべての人生だったので、そうです。それは すべて若かったのも、あなたは年をとることができませんでした。それは完璧でした。私は考えました、「まあ、これは素晴らしいじゃないですか?」そして何百万人も...。ああ、なんということだ!私は家にいました、そうです。

それから私は声が聞こえ、そしてそれが叫んで言いました、「あなたが今まで愛していたすべて...」私の礼拝に対する報酬 - 私は報酬を必要としません。彼は言いました、「あなたがこれまでに愛したすべてのもの、そしてあなたを愛したすべてのもの、神はあなたに与えられました。」

私は言いました、「主を賛美しよう。」私は面白く感じました。私は、「どうしたの?おもしろいと思う」と思いました。私は振り向いて見て、ベッドの上で私の体は動いていました。私は言いました、「ああ、きっと戻ってくる必要はありません。絶対に、行かせないでください」。しかし、福音は宣べ伝えられなければなりません。ほんの一瞬で、私は再びベッドにいました、そうです。そのように。

151 それから約2ヶ月前、それは...あなたはそれがビジネスマンの声で読まれたのを聞きました。それは世界中に行きました、はい。そしてノーマン兄弟は、ここに彼が今夜どこかにいると仮定します - 彼はそれをそこから翻訳してパンフレットにそれを送りました。それは至る所に行きました。そして祭司は彼らの多くに手紙を書き、そして言いました...、もちろん何百人もいました...

この1人の男は言いました「ブラハム兄弟、あなたの幻がビジネスマンの声で、、、」そして彼はもうビジネスマンと一緒にではありませんが、私はトミー・ニコルに感謝します。(理由はわかりませんが、そうではありません。)しかし、彼はそれをちょうどそこに入れて、私が言ったように....。そのトリニタリアン(三位一体)誌のちょうどそこに、彼は言いました。パウロがイエスの御名によって洗礼を受け、人々に同じことを命じたところで、私は同じことをしました。」、そうです。彼はそれをそのまましました。

152 それでそれから私は「なんということ!」と思いました。そして、このミニスターは「ブラナム兄弟、あなたの幻」と書いて言いました。それは幻かもしれません。言いました...今、私は翻訳を言いたくありません。もしパウロ...私がこの最初の天国に追いついてそれを見たのなら、どうしてパウロに捕まったのでしょうか。それは...彼はそれについて話すことさえ出来ないといいました、そうです。それが追いついた場合、私は知りません、私は言えません。私はあなたに言えませんでした。

しかし、この祭司は言いました、「あなたがそこに馬がいることについて話すまであなたの展望、ブラナム、あなたの展望は非常に聖書的に聞こえました」。彼は言いました、「天国にいる馬?」と言いました...さて、その教会の人の知恵、心、がわかりますか?と彼は言いました、「天国は馬ではなく人間のために作られたのです」。

153 さて、私は座りました。ここにいる私の息子ビリーは、約3~4ヶ月前に、古い教会の事務所に手紙を書いていました。私は言いました、「私の大切な兄弟、あなたの知恵に驚いていますが、あなたが聖書を知っていることに驚きました。私は天国にいるとは言っていないんです。キリストはまだ上に居られるので、私はそれが楽園のような場所にあると言いました、そうです。「しかし、」私は言いました、「もしそれがあなたを満足させるならば、あなたは黙示録第19章に戻ります。そして、イエスが天の天から出て来る時、彼は白い馬に乗っています。」その通りです。完全に。はい、そうです!そして同じ場所に、ワシのように見えた人と牛のように見えた人がいました。ああ、なんということ!エリヤを手に入れた彼らの馬はどこですか?まさにあなたに見せるために行きます、そうです、人間の心はただ選ぶものを望んでいるのです。その通りです。

154 今すぐ気づいてください。しかし、私は、この貴重で、敬虔な兄弟、ヨハネとして考えていたのです...(閉める前に、その話を入れるのに良い場所だと思いました。)ヨハネが向こうを見たとしたら、彼らが彼の兄弟だったなら、ちょっと苦しまなければならなかった彼の兄弟たち、そして、そうです、主なる神は私の兄弟たちと主の告知の到来を待っていた聖徒たちとを見ることを許されました。

気を付けてください。彼らは犠牲の祭壇の下にいませんでした。私のものはそうではありませんでした。しかし、これらはそうでした。彼らは殉教者でした、そうです。私のものは殉教者の祭壇の下にはありませんでした。(今、私はあなたに本当に近く聞いてほしい。明日、それを止めて明日に終わらせなければならないのなら、正直なところ、10分で、10時で閉まるでしょう。彼らは私ではありませんでした...主が私に示された

者たち、花嫁 - 彼女は殉教者のブロックの下にいませんでした(いいえ)、殉教者の犠牲祭壇です。しかし生きている御言葉の恩赦の恵みを受け入れることによって、白い衣を受け取りました。キリストは彼らに白い衣を渡しました。

155 私は、開封するまでは考えていませんが、むしろこの第5の封印の開封は考えています。私はそれを成し遂げようとしているのではなく、良心をもって、神の前に明確な啓示をもってやったのです。私はいつも組織に反対していて、決して彼らのものにはならないと思っています。しかしそれは今私に開かれています。

そしてこの日の第5の封印が開かれることによって、ここで私が語るかもしれない教義が眠っている魂をまっすぐにするのです。さて、私は、魂が眠っているのを見ていると信じている人々がここにいることを認識しています。これはそれを否定すると思います。彼らは眠っていません。彼らは生きています。彼らの体は眠っています、しかし魂は墓の中にいません。彼らは祭壇の下で神のご臨在の中にあります。

156 これに私が貴重な兄弟、先生とは違わせている場所なのです。そして、私は彼の人々の何人かがここに座っているのを見て知っています、そして私はこれが素晴らしい先生であることを理解します。彼は神性の博士、L.L.D.の医者です、そして、彼も本当のいい人でもあります。私は彼が現時点で行っていると思いますが、彼はいい人で、良い作家でした。それは、「黙示録のダニエル」の作者、ウリア・スミス兄弟です。

157 さて、あなた方、彼の教えの信奉者である人々に、はい、私はただではありません...これを傲慢に言いたくはありません、しかし私はただ見ます。魂の眠りを支えようとするので、支持しそうです。そこに彼は魂が眠ると述べ、そして天に犠牲の祭壇はありません。唯一の祭壇が語ったのは(彼が天国にいると信じている)それが香の祭壇だということです。しかし、あなたの愛する人たちよ。そして私の兄弟と異ならないように、私は彼と会うことを望みます、そうです。その偉大な先生と異ならないことを見てください。この最後の日にこの封印を開きます。それはまさに邪魔にならない。眠っている魂を連れて行きます。彼らは生きています。彼らは死んでいるのではありません。

158 さてこれに注意してください。さて、もし天国に犠牲の祭壇がなければ、罪を犯すための犠牲はどこにあるのでしょうか?子羊?血のある殺された小羊がそこに横たわっているところ、血があるところがあるはずです。

さて、その香は彼らが燃やした匂いのあるものであり、聖書は聖人の祈りであると言っています。祭壇に犠牲がなければ、祈りを受けることはできません。それは祈りを神に導くことが出来るのは、犠牲祭壇の上の血だけです。

スミス兄弟は間違っていました。彼と合意しなかったわけではありません。兄弟的な愛と彼の偉大な仕事に対する敬意をもって自分自身を明確にしたと思います。しかし、彼は間違っていました。

159 第5の封印はそれを開きました、多くの他の事もです、もしそれを捉えたならばそう成りました。私は私の質問を待っています、はい。大丈夫ですね。

さて、これらの香りを放つ祈りのための箱舟は - 殺され、傷き、血を流し、血が付いた、贖罪のための小羊はどこにいたのでしょうか?

注目してください、聖書には、「私たちの住んでいる地上の幕屋がこわれると、聖徒達が見た場所になる私達の持つ場所が既に待っている。」と書かれています。分かりましたね?

160 見てください、赤ん坊がいるときに...姉妹、若い女性たちの前でこの平凡な話に、すみません。しかし、母親が妊娠し、筋肉の小さな束が捻じれてジャンプしているとき(あなたが理解する)とき、それは自然な体です。そして、自然が自然な体を演じているのと同じように...小さなものが生まれる前にあなたはあなたの妻に気づいたことがありますか?彼女は、ついに、本当の親切になり甘いものになります。彼女が彼女の人生のすべてではなかったならば、彼女はその時になるでしょう。あなたは、一どんなに聖徒のようになることに気づいたことがありますか?

お母さんの事を気にしてみてください。...そして、あなたはそこにいる罪びと達が妊娠した女性であるお母さんをからかうのを見ます。ばかげていると思います。それが世にやってくる命なのです。しかし、あなたは母親が優しい感情に見える事に気付きましたか?それは何ですか?それは小さな霊的体です...それが生まれたと同時にその小さな体に入るのを待っている霊的命なのです。さて、それは与えられただけなのです。しかしそれが生まれると、それは生まれます。霊的な体は自然の体と一緒にあります。

161 そしてそれから、聖書は私たちが今や神から生まれたと教えています。私たちの内に形成されている神の子であるキリストである私たちの内に聖霊が生まれたのです。そしてこの 地上の体が亡くなるとき、この霊的な体は地球体は地球の真ん中から来て、それを受け取るのを待っている別の体があります。この地上の幕屋が落下した場合、それを受け取る別の身体があります。この死す体は不死体をもたらします。この地上の天体。私の言っていることがわかりますか？

罪深い自然な体があります。しかし、それを作ることに、それがそうであるように、私達が行く別の身体なのです。そして、私は神にとっても感謝しています。あなたの牧師として、そして兄弟として、彼らの人々を見てきました。その通りです。

162 注意して、見てください。モーセを、エリヤを見てください。モーセが死んでエリヤが天国に連れて行かれた後、彼は言動、聴覚、理解そして貼り付けの前にイエス様とお話をして、変容の山に立っていました。今、彼はどんな体を持っていたか？

サムエルを見てください。約 2 年間死んだ後、その夜、エンドルの魔女によって洞窟の中で呼び戻され、サウルと語り合いました。サウルと話をし、そして起こることを予測しました。それでも彼の魂は変わっていません。彼は預言者でした。

163 エリヤの霊が人にやってくると、エリヤのように彼を駆り立てます。彼は荒野に行きます。彼は荒野が大好きです。彼は不道德な女性が大嫌いになるでしょう。彼は組織に 反対します。彼は誰のためにパンチも引かないでしょう。それが彼の精神になります。それが来るたびに、そうです。モーセは同じ人になります。

さあ。黙示録第22章8節でも同じことがわかります。さてすぐあるいは、キリストの死と教会、すなわちアイヒマンの組織が立ち上がるまでの間に殺されていたこの封印の破れの祭壇の下にいるそれらの魂たち(今それを見ている)の者たちのためにそれ、が書かれていたのです、本物のユダヤ人が彼らの名前がその本の中書かれていたのです。もし、あなたが見られるならば、兄弟よ、聖書によると、彼らは話すこと、叫ぶこと、話すこと、聞くこと、そして五感すべてを持っていたということです。無意識のうちに墓で寝ていませんでした。。彼らは常に目覚めていて、話すこと、話すこと、聞くこと、あるいは他に 何でもすることができました。正しいですか？ああ、私たちを助けて！

164 2分!アーメン。すみません、私はあなたに30分を保ちました。いいえ、それを言うべきではありません、はい。しかし、ここで見てください、私の理解の及ぶ限りでは、最良であり、そして主イエス・キリストによって朝日の直前に私に、今朝与えられた啓示によれば、他の4つと一緒にいくために開かれた第5の封印があります。彼の恵みによって、彼はそれを私に与え、彼の恵みはあなたに与えた。私たちは彼に感謝します、そして彼の助けを借りて、私が生きることができるよう近くに住み、すべてが終わったとき、私があなたと栄光の中で彼に会うまで、他の人に同じことをするように教えます。私はこのことで彼を愛しています、そしてそれは私の知る限りの知識です。そして、私は心から私が心 から信じています。第1、第2、第3、第4、そして第5の封印の啓示の真の啓示は、今私たちに開かれています。

私は彼を愛しています

私は彼を愛しています。

彼が最初に私を愛したから

そして私の救いを贖った

カルバリーの木の上で (賛美歌詞[翻訳者])

165 さて、この封印が開かれたのを見て、神の前で静かに、敬虔に、神は自分の最愛の子供たちを連れて目を盲目にし、彼らに目を向けなければなりません。考えてみてください。彼の正義と彼の聖さは正義を必要とします。

罰のない法律は法律ではありません。考えてみてください。そして彼自身の律法、彼自身 彼は反抗することはできず、なお神であり続けることができます。それは神が人にならなければならなかった理由です。彼は代用品を買うことができませんでした。彼は普通の息子ではなかったのです。神はイエスとなり、息子と神の両方となりました。神は自ら罰を受けなければならませんでした。他の人、別の人にそれを置くだけではないでしょう。それで、イエスの人はエマニュエルと呼ばれる肉体に現れた神でした。それをするために、そして花嫁を連れていくために、そして異邦人の失われた一団を救うために、彼は自分の 子供たちを盲目

にし、そして拒絶のために肉で罰せなければなりませんでした。しかし人生は何が起こるのかわかりますか？そして、私たちがチャンスを得るために彼がそれをしなければならなかったならば、どうして私たちはそのチャンスを愛にすることができ るでしょうか？

166 この建物の中に、今夜、その人、若いも若きも、今のところそのように神がそれほども支払ってくださったくださったことをその機会に知らせなければなりませんし、そしてあなたは今夜

、神へのその申し出を受け入れたいと思っているのです…。私たちがこれまでに知っている限りでは、殉教者である必要はありませんが、そうなる可能性もありますが、白い衣が用意されています。そして、もし神が今あなたの心を叩いているのなら、それを受け入れてはどうでしょうか？

それでは、もう一度頭を下げましょう。神があなたのために流されなければならなかった 血を流すことへのあなたの信仰に基づいてそれを望んでいるか、またはそれを受け入れた いと思うその人、または複数の人がここにいるなら…そのように苦しんだ方は今まで他に誰もおられませんでしたが、彼自身の悲しみが彼の静脈の彼の血から彼の水を分離するまで。彼がカルバリーに行く前は、血の滴が彼の体から来ていました。しかし、それも拒絶したかもし れません、しかしあなたと私のために喜んでそうしてくださったのです。

167 そんな無比の愛を拒むことができますか？そして、あなたは今、これらの封印を開くこと によって、あなたがしたこと、そして神があなたのためにしたことを見て、あなたはあなたの人生を神に委ねる準備ができています。そして、もしあなたが今いる反キリストの手からあなたを奪うならば、あなたはただ彼にあなたの手を上げることによって彼の申し出を受け入れることが出来ます。ただこう言って、「神様、これによって、私はその恵みの申し出を受け入れることを宣言します。又ブラナム兄弟、私はこれからも忠実であり続けられるようにお祈りいただけないでしょうか。」

手を挙げてください、そうしたら私が祈ります。神のお恵みがありますように。神のお恵みがありますように。今それを意味します。あなたがそれを意味しない限りそれをしないでください。そして、あなたが座しているところで、それをそこで受け入れなさい。覚えているので、あなたが何かをするようにあなたに指示しない限り、あなたはあなたの手を上げることとは出来ませんでしたし、神以外にはそれを薦める事は出来ませんでした。

168 あなたは聖書がとても完璧に展開されているのを見る事によってです。…。過去数年間、20、30年の間に 何が起きているのか、あなたはそれが完全に証明されているのが分かっています。そしてあなたは聖句で何が起きたのかを正確に語っているのが分かります。それから、あなたが今座って手を挙げているところで、キリストの御業への信仰に基づいて、あなたは聖書で何が起こったのか、そして何が起きたのかを正確に語っているのを見ます。それから、あなたが 今座っていて手を挙げているところで、キリストの御業にたしする信仰の根拠に基づいて こういわれます。私は今、私の救い主のためにキリストを連れていき、そして私は私の人生の残りの部分を彼のために生き、そして私は神が私に聖霊で満たされることを望みます。

あなた方が主イエスキリストの御名でバプテスマを受けていないなら、あなたの為にプールが待っています。お祈りしましょう。

169 主なる神よ、人々の中で、たくさんの手が上がりました。そして、あなたは何年も前に私たちのために贖いをしたのと全く同じ主イエスであると確信しています。そしてここ数年の間に明らかにされた封印と、ここで起こったすばらしいことを見ることによ って、憐れみの扉が閉まり始めていること、そしてあなたは今あなたの旅をして、あなた の人々を償う準備ができていることを。(ノアの時代のように)、

部屋とドアが開いていますが、この幕屋の体に住んでいるこれらの貴重な魂はいつか解けてしまうでしょう。彼らが信じる信仰と彼らが信じる御業のゆえに、そしてこの救済のために彼らへのあなたの提案を受け入れたいのです。封印された書物は、私たちに開かれ、今夜、主よ、義の衣でイエス・キリストの血によって、まもなく締めますのであなたの御前に立つことによって彼らの魂を着せてください。

170 主なる神様、彼らがイエス・キリストの御名によって洗礼を受けていないならば - あなたが それに関して啓示を与え、パウロがバプテスマのヨハネによってバプテスマを受けた人々に、イエス・キリストは、使徒第19章で、聖霊を受けるために、あなたが彼らに、真実で あることを納得させるように求め、彼らがあなたに従いますように。

それから、彼らの受け入れと、彼らの告白と、水への従順で、あなたは見返りに彼らの人生の残りの部分を奉仕の力のために聖霊で満たすそれから、彼らの受け入れと、彼らの告白と、水への従順で、あなたは

見返りに彼らの人生の残りの部分を奉仕の力のために聖霊で満たす事がお出来になります。どうか満たしてください。私は今、彼らを犠牲にされた神の小羊、イエス・キリストの御名の下にあなたに約束します。アーメン。

愛する人

愛する人

なぜなら彼は最初に

私を愛して下さったから

そして私の救いを贖って下さった。

カルバリーの木で

(讃美歌詞[翻訳者])

171 さあ、手を挙げているあなたに、霊的な命令に従いなさい。あらゆる行為においてそれに従ってください。そして天の神はあなたが彼のために立つことであなたに報います。主はあなたを祝福します。

明日の夜は、今までのように鉛筆と紙を持ってきてください。私たちは同時にここにいることを期待しています。そして、明日、神が私に第6の封印を開かれるように、彼が私にあなた方にそれを与えることが私に祈ってください。それまでは、私たちは彼に向かって歌うだけでなく、私たちの代わりに死んで私たちを贖った「私は神を愛しています」という賛美を通して、再び歌います。

神を愛しています

神を愛しています

そして私の救いを贖った

カルバリーの木の上で

(賛美歌詞[翻訳者])



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランハム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7